

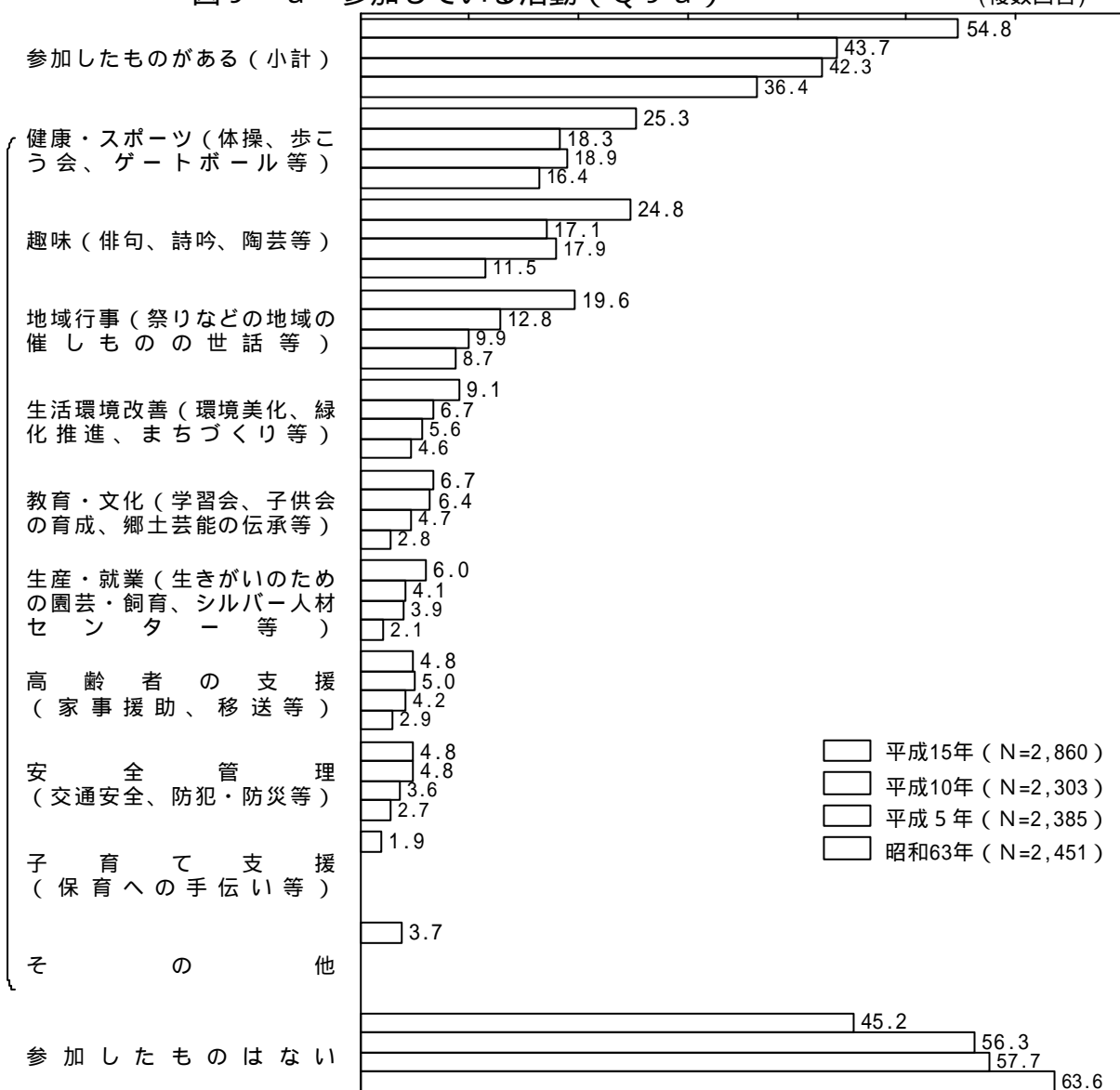
## 2 社会参加活動についての実態と意識に関する事項

### (1) 参加している活動 (Q9a)

「この1年間に、個人または友人と、あるいはグループや団体で自主的に行われている何らかの活動に参加したことがあるか」についてみると、『参加したものがある』が54.8%と過半数を超えている。参加している活動を具体的にみると、「健康・スポーツ(体操、歩こう会、ゲートボール等)」25.3%、「趣味(俳句、詩吟、陶芸等)」24.8%、「地域行事(祭りなどの地域の催しものの世話等)」19.6%等の順となっている。一方「参加したものはなし」は45.2%と4割を超えている。

前3回の調査と比較すると、『参加したものがある』は増加傾向となっており、昭和63年調査より18.4ポイント、前回調査(平成10年)より11.1ポイント増加している。参加している活動を具体的に差の大きい前回調査と比較すると、「趣味(俳句、詩吟、陶芸等)」は7.7ポイント、「健康・スポーツ(体操、歩こう会、ゲートボール等)」は7.0ポイント、「地域行事(祭りなどの地域の催しものの世話等)」が6.8ポイント増加している。

図9-a 参加している活動 (Q9a) (複数回答)



注1)昭和63年は、グループや団体で自主的に行われている活動が対象。

注2)「高齢者の支援」は、平成10年までは「福祉・保健」とされている。

注3) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

性別にみると、『参加したものがある』(男性57.5%、女性52.6%)は男性の割合が高くなっている。参加している活動を具体的にみると「健康・スポーツ(体操、歩こう会、ゲートボール等)」(男性28.5%、女性22.9%)、「地域行事(祭りなどの地域の催しものの世話等)」(男性24.9%、女性15.4%)は男性の割合が高く、「趣味(俳句、詩吟、陶芸等)」(男性20.6%、女性28.0%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、『参加したものがあある』は年齢が低いほど割合が高くなっている。  
同居形態別にみると『参加したものはない』は「単身世帯」で51.2%と半数を超え、割合が高くなっている。  
健康状態別にみると、『参加したものがあある』は健康状態が良いほど割合が高く、「良くない」では13.6%となっているが、「良い」では67.5%と高くなっている。

表9 - a 参加している活動(Q9a)

(複数回答)

	総 数	参加したものがあある (小計あり)							
		吟趣 陶芸等 (俳句、詩)	ト操健康 ポ歩・ス ール等)ポーツ (会、ゲ ー)	育、の生 ンタ、の産 ー、シ、た バ、ル、め ー、パ、の 人、園、芸 材、生 セ、飼	郷会教 土、子、育 芸、能、文 の、会、化 伝、承、の 承、成、学 等、成、習	ち美生 づ化活 く、環 り、境 等)緑改 進善 、環 境			
	人	%	%	%	%	%	%	%	
昭和63年	2,451	36.4	11.5	16.4	2.1	2.8	4.6		
平成5年	2,385	42.3	17.9	18.9	3.9	4.7	5.6		
平成10年	2,303	43.7	17.1	18.3	4.1	6.4	6.7		
総数	2,860	54.8	24.8	25.3	6.0	6.7	9.1		
〔性〕									
男性	1,251	57.5	20.6	28.5	8.5	7.4	11.6		
女性	1,609	52.6	28.0	22.9	4.2	6.2	7.1		
〔年齢〕									
60～64歳	693	62.0	26.6	34.3	6.6	8.2	12.1		
65～69歳	692	58.2	25.9	29.6	6.6	6.9	8.5		
70～74歳	650	55.5	23.7	22.9	5.7	6.0	10.2		
75～79歳	490	50.0	24.1	19.6	6.7	7.6	7.6		
80歳以上	335	37.9	22.1	11.0	3.3	3.3	3.9		
(うち85歳以上)	101	30.7	14.9	8.9	2.0	4.0	3.0		
〔都市規模〕									
〔同居形態〕									
単身世帯	338	48.8	26.0	18.0	4.1	7.1	6.2		
夫婦二世帯	1,058	57.8	26.6	28.6	5.2	6.6	9.5		
本人と子の世帯	644	53.4	21.7	25.8	5.7	6.2	9.0		
本人と子と孫の世帯	596	53.2	24.2	22.7	8.2	6.7	9.1		
その他	221	57.9	25.3	27.1	8.1	8.1	11.8		
〔健康状態〕									
良い(小計)	1,523	65.4	29.3	32.8	7.4	9.0	11.2		
良い	802	67.5	30.0	36.7	8.0	10.8	12.7		
まあ良い	721	63.1	28.4	28.4	6.7	6.9	9.6		
普通	730	53.4	25.3	23.3	5.6	6.0	8.2		
良くない(小計)	607	29.7	12.9	9.2	3.3	1.8	4.6		
あまり良くない	504	32.9	14.3	10.5	3.8	2.0	5.2		
良くない	103	13.6	5.8	2.9	1.0	1.0	1.9		

注1)昭和63年は、グループや団体で自主的に行われている活動が対象。  
注2)「高齢者の支援」は、平成10年までは「福祉・保健」とされている。  
注3) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

表9 - a 参加している活動 ( Q 9 a ) ( 続き )

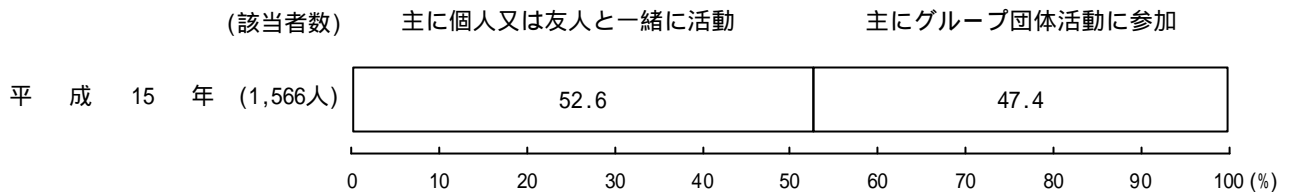
( 複数回答 )

	安全管理・防犯・防犯等	高齢者の支援(家事)	子育て支援(保育への手伝い等)	地域の行事(祭りなどの催しもの)	その他	参加したものはない	計 (M.T.)
	%	%	%	%	%	%	%
昭和63年	2.7	2.9		8.7		63.6	
平成5年	3.6	4.2		9.9		57.7	
平成10年	4.8	5.0		12.8		56.3	
総数	4.8	4.8	1.9	19.6	3.7	45.2	152.0
〔 性 〕							
男 性	7.5	4.2	1.4	24.9	2.7	42.5	160.0
女 性	2.7	5.3	2.2	15.4	4.5	47.4	145.7
〔 年 齢 〕							
60 ~ 64 歳	6.6	6.2	3.3	26.3	3.8	38.0	172.0
65 ~ 69 歳	5.1	6.1	2.5	22.4	3.3	41.8	158.7
70 ~ 74 歳	4.9	5.1	0.9	18.2	4.0	44.5	146.0
75 ~ 79 歳	4.1	3.1	0.4	15.1	3.7	50.0	141.8
80 歳 以 上	1.2	1.5	1.5	9.3	3.9	62.1	123.0
( うち 85 歳 以 上 )	-	-	3.0	6.9	5.0	69.3	116.8
〔 同 居 形 態 〕							
単 身 世 帯	1.5	4.7	1.5	11.5	5.0	51.2	137.0
夫 婦 二 人 世 帯	5.1	5.6	1.6	21.1	2.9	42.2	155.0
本 人 と 子 の 世 帯	5.3	2.6	1.2	17.2	3.4	46.6	144.9
本 人 と 子 と 孫 の 世 帯	4.5	4.4	2.3	21.0	4.2	46.8	154.0
そ の 他	7.7	8.6	4.1	28.1	5.0	42.1	176.0
〔 健 康 状 態 〕							
良 い ( 小 計 )	5.9	6.7	2.4	24.5	4.7	34.6	168.5
良 い	7.2	7.0	2.6	25.7	4.5	32.5	177.8
ま あ 良 い	4.4	6.4	2.2	23.2	5.0	36.9	158.1
普 通	4.8	3.8	1.5	18.8	2.9	46.6	146.8
良 くない ( 小 計 )	2.0	1.3	0.8	8.2	2.1	70.3	116.6
あ ま り 良 くない	2.2	1.4	1.0	8.9	2.4	67.1	118.7
良 くない	1.0	1.0	-	4.9	1.0	86.4	106.8

## (2) 活動形態 (Q9b)

この一年間に、何らかの活動に参加したことがある人について、「その活動を主に個人または友人と行っているか、それとも、グループや団体の活動に参加して行っているか」をみると、「主に個人又は友人と一緒に活動」が52.6%、「主にグループ団体活動に参加」は47.4%となっている。

図9 - b 活動形態 (Q9b)



性別にみると、「主に個人又は友人と一緒に活動」(男性49.2%、女性55.5%)は女性で割合が高く、「主にグループ団体活動に参加」(男性50.8%、女性44.5%)は男性で割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「主に個人又は友人と一緒に活動」は「80歳以上」で60.6%と6割を超えている。一方、「主にグループ団体活動に参加」は75~79歳で54.7%と割合が高くなっている。

都市規模別にみると、「主に個人又は友人と一緒に活動」は「大都市」で59.7%と割合が高くなっている。

同居形態別にみると、「主に個人又は友人と一緒に活動」は「単身世帯」で60.6%と割合が高くなっている。

参加している活動別にみると、「主に個人又は友人と一緒に活動」は「趣味(俳句、詩吟、陶芸等)」(59.4%)で割合が高くなっている。一方、「主にグループ団体活動に参加」は「教育・文化(学習会、子供会の育成、郷土芸能の伝承等)」(58.9%)、「生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)」(64.5%)、「安全管理(交通安全、防犯・防災等)」(66.4%)、「高齢者の支援(家事援助、移送等)」(61.6%)、「地域行事(祭りなどの地域の催しもの世話等)」(56.4%)で割合が高くなっている。

表9 - b 活動形態 ( Q 9 b )

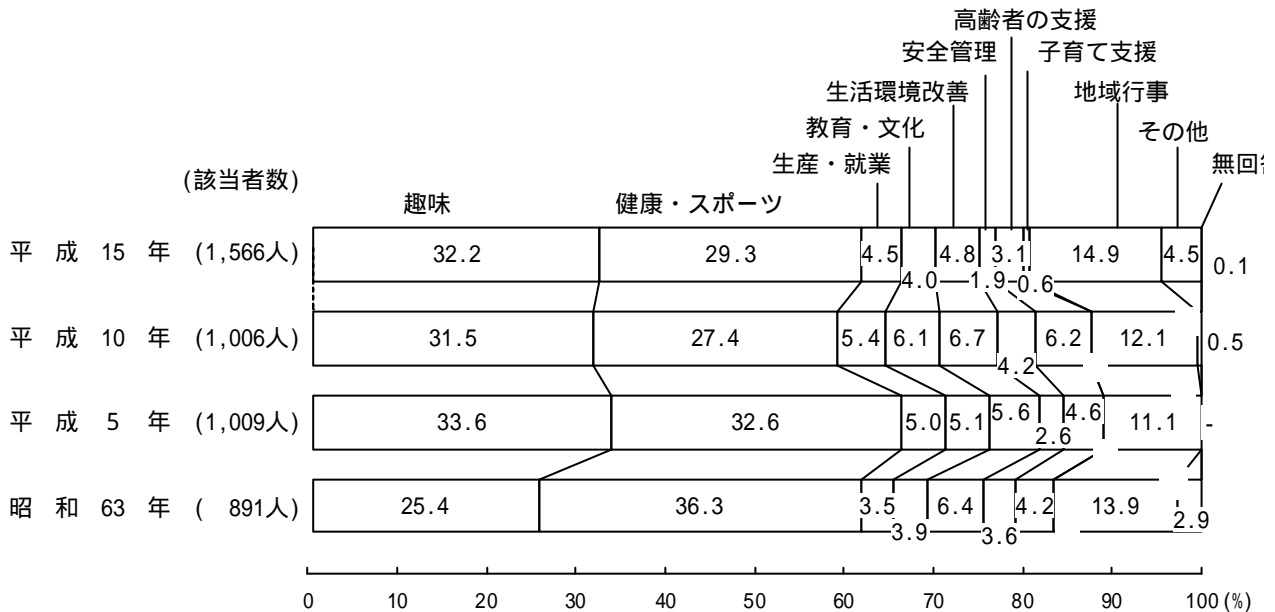
	該 当 者 数	主 に 個 人 又 は 友 人 と 一 緒 に 活 動	主 に グ ル ー プ 団 体 活 動 に 参 加
	人	%	%
総 数	1,566	52.6	47.4
〔 性 〕			
男 性	719	49.2	50.8
女 性	847	55.5	44.5
〔 年 齢 〕			
60 ～ 64 歳	430	55.1	44.9
65 ～ 69 歳	403	53.6	46.4
70 ～ 74 歳	361	50.7	49.3
75 ～ 79 歳	245	45.3	54.7
80 歳 以 上	127	60.6	39.4
( うち 85 歳 以 上 )	31	61.3	38.7
〔 都 市 規 模 〕			
大 都 市	288	59.7	40.3
中 都 市	546	52.9	47.1
小 都 市	320	47.8	52.2
町 村	412	51.0	49.0
〔 同 居 形 態 〕			
単 身 世 帯	165	60.6	39.4
夫 婦 二 人 世 帯	611	52.4	47.6
本 人 と 子 の 世 帯	344	53.5	46.5
本 人 と 子 と 孫 の 世 帯	317	49.5	50.5
そ の 他	128	49.2	50.8
〔 Q 9 a 参 加 し て い る 活 動 〕			
参 加 し た も の が あ る ( 小 計 )	1,566	52.6	47.4
趣 味 ( 俳 句 、 詩 吟 、 陶 芸 等 )	709	59.4	40.6
健 康 ・ ス ポ ー ツ ( 体 操 、 歩 こう 会 、 ゲ ー ト ボ ー ル 等 )	725	52.7	47.3
生 産 ・ 就 業 ( 生 き が い の た め の 園 芸 ・ 飼 育 、 シ ル バ ー 人 材 セ ン タ ー 等 )	173	57.8	42.2
教 育 ・ 文 化 ( 学 習 会 、 子 供 会 の 育 成 、 郷 土 芸 能 の 伝 承 等 )	192	41.1	58.9
生 活 環 境 改 善 ( 環 境 美 化 、 緑 化 推 進 、 ま ち づ く り 等 )	259	35.5	64.5
安 全 管 理 ( 交 通 安 全 、 防 犯 ・ 防 災 等 )	137	33.6	66.4
高 齢 者 の 支 援 ( 家 事 援 助 、 移 送 等 )	138	38.4	61.6
子 育 て の 支 援 ( 保 育 へ の 手 伝 い 等 )	53	49.1	50.9
地 域 行 事 ( 祭 り な ど )	560	43.6	56.4
地 域 の 催 し も の 世 話 等	560	43.6	56.4
そ の 他	106	52.8	47.2
参 加 し た も の は な い			

注) Q9aで、この一年間に何らかの活動に参加したとがあると答えた人が対象。

(3) 最も力を入れた活動 (Q9c)

この一年間に、何らかの活動に参加したことがある人について、「最も力を入れた活動」をみると、「趣味(俳句, 詩吟, 陶芸等)」が 32.2%、「健康・スポーツ(体操, 歩こう会, ゲートボール等)」29.3%、「地域行事(祭りなどの地域の催しもの世話等)」14.9%の順と続き, その他の項目は 10% 未満となっている。

図9 - c 最も力を入れた活動 (Q9c)



注1) 昭和63年は、グループや団体で自主的に行われている活動が対象。  
 注2) 「高齢者の支援」は、平成10年までは「福祉・保健」とされている。  
 注3) 「無回答」は、平成10年までは「不明」となっている。  
 注4) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

性別にみると、「趣味(俳句, 詩吟, 陶芸等)」(男性 22.8%, 女性 40.1%)は女性の割合が、「健康・スポーツ(体操, 歩こう会, ゲートボール等)」(男性 33.1%, 女性 26.1%),「地域行事(祭りなどの地域の催しもの世話等)」(男性 19.7%, 女性 10.9%)は男性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「健康・スポーツ(体操, 歩こう会, ゲートボール等)」は年齢が低いほど割合は高く、「趣味(俳句, 詩吟, 陶芸等)」は年齢が高いほど割合が高くなっている。

同居形態別にみると、「趣味(俳句, 詩吟, 陶芸等)」は「単身世帯」で 41.8%と割合が高く、「健康・スポーツ(体操, 歩こう会, ゲートボール等)」は「本人と子の世帯」で 34.3%と高くなっている。

最長職業別にみると、「趣味(俳句, 詩吟, 陶芸等)」は「専業主婦」(44.6%)で割合が高く、「地域行事(祭りなどの地域の催しもの世話等)」は「農林漁業(家族従業者を含む)」(21.5%),「自営業主〔商工サービス業・自由業(家族従業者を含む)など〕」(20.5%)で割合が高くなっている。

表9 - c 最も力を入れた活動 ( Q 9 c )

	該 当 者 数	趣 味	健 康 ・ ス ポ ー ツ	生 産 ・ 就 業	教 育 ・ 文 化	生 活 環 境 改 善	安 全 管 理	高 齢 者 の 支 援	子 育 て 支 援	地 域 行 事	そ の 他	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
昭 和 63 年	891	25.4	36.3	3.5	3.9	6.4	3.6	4.2		13.9		2.9
平 成 5 年	1,009	33.6	32.6	5.0	5.1	5.6	2.6	4.6		11.1		-
平 成 10 年	1,006	31.5	27.4	5.4	6.1	6.7	4.2	6.2		12.1		0.5
総 数	1,566	32.2	29.3	4.5	4.0	4.8	1.9	3.1	0.6	14.9	4.5	0.1
〔 性 〕												
男 性	719	22.8	33.1	6.0	3.5	6.5	2.9	2.5	0.3	19.7	2.6	-
女 性	847	40.1	26.1	3.3	4.5	3.3	1.1	3.7	0.9	10.9	6.0	0.1
〔 年 齢 〕												
60 ～ 64 歳	430	28.1	36.0	2.8	3.0	3.5	1.9	2.3	0.9	17.7	3.7	-
65 ～ 69 歳	403	28.8	33.3	5.2	4.0	4.5	1.2	3.7	0.5	15.1	3.5	0.2
70 ～ 74 歳	361	31.9	24.9	4.2	3.6	6.9	3.0	5.3	-	15.5	4.7	-
75 ～ 79 歳	245	38.4	21.6	7.3	5.7	4.9	2.0	1.6	0.4	12.2	5.7	-
80 歳 以 上	127	45.7	21.3	3.9	5.5	3.9	0.8	0.8	2.4	8.7	7.1	-
( うち 85 歳 以 上 )	31	35.5	22.6	3.2	6.5	3.2	-	-	6.5	9.7	12.9	-
〔 同 居 形 態 〕												
単 身 世 帯	165	41.8	23.0	3.6	7.3	3.6	-	4.8	1.8	6.7	7.3	-
夫 婦 二 人 世 帯	611	30.9	31.8	3.8	4.3	4.7	2.3	3.3	0.3	15.2	3.4	-
本 人 と 子 の 世 帯	344	29.9	34.3	4.9	2.9	4.9	2.3	1.7	0.6	13.1	4.9	0.3
本 人 と 子 と 孫 の 世 帯	317	30.0	25.6	6.9	3.5	6.0	1.6	2.8	0.6	18.0	5.0	-
そ の 他	128	37.5	21.9	2.3	3.1	3.1	2.3	3.9	0.8	21.9	3.1	-
〔 最 長 職 業 〕												
農 林 漁 業 ( 家 族 従 業 者 を 含 む )	195	25.1	26.7	9.2	4.1	5.1	1.5	1.5	0.5	21.5	4.6	-
自 営 業 主 ( 商 工 サ ー ビ ス 業 ・ 自 由 業 ( 家 族 従 業 者 を 含 む ) な ど )	273	33.0	27.1	2.2	2.2	5.5	2.6	1.8	0.4	20.5	4.4	0.4
雇 わ れ て い る 人 ( 常 勤 )	739	30.2	31.4	5.0	4.2	4.5	2.2	3.8	0.8	13.8	4.2	-
雇 わ れ て い る 人 ( 臨 時 ・ パ ー ト )	95	38.9	34.7	2.1	1.1	2.1	2.1	5.3	-	8.4	5.3	-
会 社 な ど の 役 員	47	19.1	36.2	6.4	8.5	10.6	4.3	2.1	-	6.4	6.4	-
そ の 他 の 仕 事	28	39.3	17.9	7.1	14.3	3.6	-	-	3.6	10.7	3.6	-
専 業 主 婦	168	44.6	25.6	1.8	5.4	3.0	-	4.2	0.6	11.3	3.6	-
仕 事 は し て い な い	21	47.6	14.3	-	-	19.0	-	-	-	4.8	14.3	-

注1) Q9aで、この一年間に何らかの活動に参加したことがあると答えた人が対象。

注2) 昭和63年は、グループや団体で自主的に行われている活動が対象。

注3) 「高齢者の支援」は、平成10年までは「福祉・保健」とされている。

注4) 「無回答」は、平成10年まで「不明」という項目になっている。

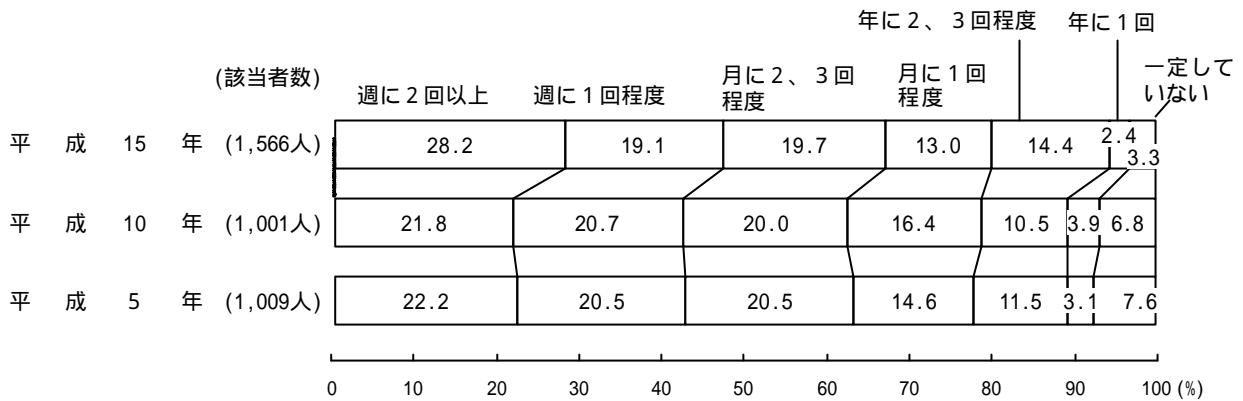
注5) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

(4) 最も力を入れた活動の参加頻度 (Q9 - SQ1)

この一年間に、何らかの活動に参加したことがある人について、「最も力を入れた活動の参加頻度」をみると、「週に2回以上」が28.2%と最も高く、以下、「月に2,3回程度」19.7%、「週に1回程度」19.1%、「年に2,3回程度」14.4%、「月に1回程度」13.0%等の順となっている。

前回調査(平成10年)と比較すると、「週に2回以上」は6.4ポイント増加している。

図9 - 1 最も力を入れた活動の参加頻度 (Q9 SQ1)



健康状態別にみると、「週に2回以上」は健康状態が良いほど割合が高く、「年に2,3回程度」、「年に1回程度」は「よくない」で割合が高くなっている。

最長職業別にみると、「年に2,3回程度」は「農林漁業(家族従業者を含む)」(20.5%)の割合が高くなっている。

親しい友人・仲間の有無別にみると、「週に2回以上」は親しい友人・仲間を「沢山もっている」(32.9%)で、「年に2,3回程度」は「少しもっている」(21.4%)で、「年に1回」は「友人・仲間をもっていない」(13.3%)で割合が高くなっている。



表9 - 1 最も力を入れた活動の参加頻度 ( Q 9 - S Q 1 )

	該 当 者 数	週 に 2 回 以 上	週 に 1 回 程 度	月 に 2 、 3 回 程 度	月 に 1 回 程 度	年 に 2 、 3 回 程 度	年 に 1 回	一 定 し て い な い
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成5年	1,009	22.2	20.5	20.5	14.6	11.5	3.1	7.6
平成10年	1,001	21.8	20.7	20.0	16.4	10.5	3.9	6.8
総数	1,566	28.2	19.1	19.7	13.0	14.4	2.4	3.3
〔性〕								
男	719	27.7	17.0	19.3	12.7	17.8	2.4	3.2
女	847	28.7	20.9	20.0	13.3	11.5	2.4	3.3
〔年齢〕								
60～64歳	430	25.3	20.2	20.5	11.4	17.0	2.6	3.0
65～69歳	403	28.0	21.1	16.9	14.1	15.1	2.7	2.0
70～74歳	361	31.6	15.2	18.3	15.2	14.1	2.2	3.3
75～79歳	245	28.6	18.8	24.1	11.8	11.4	1.6	3.7
80歳以上	127	28.3	20.5	21.3	11.0	9.4	2.4	7.1
(うち85歳以上)	31	32.3	19.4	12.9	16.1	9.7	-	9.7
〔健康状態〕								
良い(小計)	996	29.8	19.9	18.3	13.5	13.5	2.3	2.8
良い	541	31.6	18.9	17.7	14.0	13.7	1.8	2.2
まあ良い	455	27.7	21.1	18.9	12.7	13.2	2.9	3.5
普通	390	28.2	16.7	21.5	12.8	14.9	2.1	3.8
良くない(小計)	180	19.4	20.0	23.3	11.1	18.3	3.3	4.4
あまり良くない	166	20.5	21.1	23.5	10.8	17.5	2.4	4.2
良くない	14	7.1	7.1	21.4	14.3	28.6	14.3	7.1
〔最長職業〕								
農林漁業 (家族従業者を含む)	195	25.1	12.3	19.0	16.4	20.5	2.1	4.6
自営業主〔商工サービス・自由業 (家族従業者を含む)など〕	273	23.4	19.4	21.2	12.8	15.4	3.3	4.4
雇われている人(常勤)	739	30.9	20.3	18.5	11.8	14.3	1.9	2.3
雇われている人 (臨時・パート)	95	29.5	24.2	16.8	11.6	12.6	4.2	1.1
会社などの役員	47	34.0	21.3	19.1	8.5	14.9	-	2.1
その他の仕事	28	39.3	7.1	25.0	14.3	3.6	7.1	3.6
専業主婦	168	23.8	17.9	25.0	16.1	9.5	2.4	5.4
仕事はしていない	21	28.6	33.3	9.5	19.0	4.8	-	4.8
〔Q4親しい友人・仲間の有無〕								
沢山もっている	632	32.9	20.1	19.9	13.0	10.0	1.7	2.4
普通	695	25.2	20.0	20.4	11.9	16.3	2.3	3.9
少しもっている	224	24.6	13.8	16.5	16.1	21.4	3.6	4.0
友人・仲間もっていない	15	26.7	13.3	20.0	20.0	6.7	13.3	-

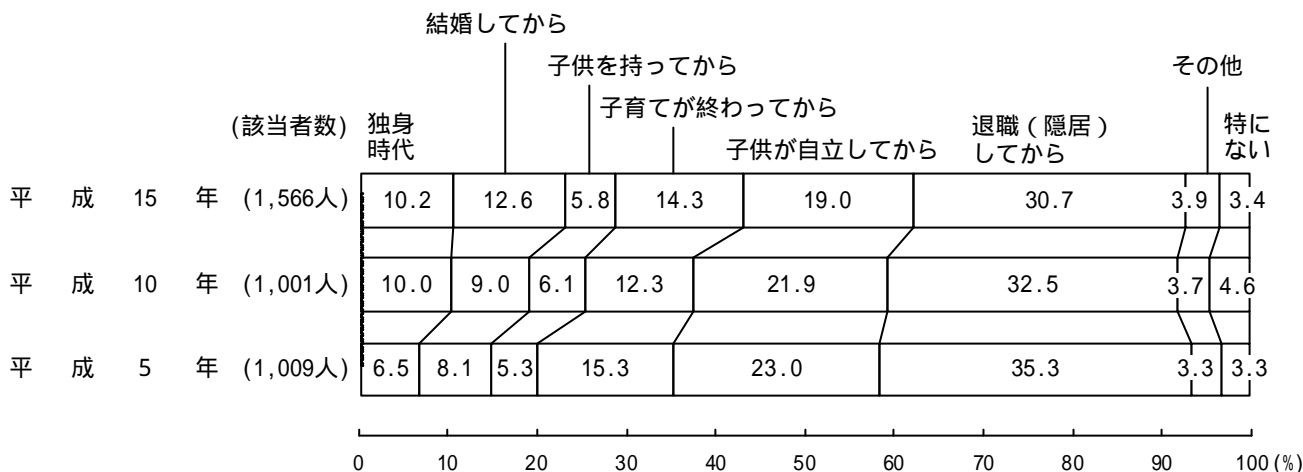
注) Q9aで、この一年間に何らかの活動に参加したことがあると答えた人が対象。

(5) 最も力を入れた活動に初めて参加した時期 (Q9 - SQ2)

この一年間に、何らかの活動に参加したことがある人について、「最も力を入れた活動に初めて参加した時期」をみると、「退職(隠居)してから」が30.7%と最も高く、以下、「子供が自立してから」19.0%、「子育てが終わってから」14.3%、「結婚してから」12.6%、「独身時代」10.2%、「子供を持ってから」5.8%等の順となっている。

前2回の調査と比較すると、「子供が自立してから」、「退職(隠居)してから」は減少傾向となっており、「結婚してから」は増加傾向となっている。

図9-2 最も力を入れた活動に初めて参加した時期 (Q9 SQ2)



性別にみると、「退職(隠居)してから」(男性 39.1%、女性 23.6%)、「独身時代」(男性 15.4%、女性 5.7%)は男性の割合が高く、「子供が自立してから」(男性 12.2%、女性 24.8%)、「子育てが終わってから」(男性 8.1%、女性 19.6%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「退職(隠居)してから」は年齢が高いほど割合が高く、「子育てが終わってから」、「結婚してから」は年齢が低いほど割合が高くなっている。

最長職業別にみると、「子育てが終わってから」は「専業主婦」(23.2%)で、「子供が自立してから」は「農林漁業(家族従業者を含む)」(34.4%)、「雇われている人(臨時・パート)」(28.4%)、「専業主婦」(33.9%)で、「退職(隠居)してから」は「雇われている人(常勤)」(43.4%)で、割合が高くなっている。

経済的な暮らし向きについてみると、「独身時代」、「結婚してから」は、経済的に『心配』で割合が高くなっている。

表9 - 2 最も力を入れた活動に初めて参加した時期（Q9 - SQ2）

	該 当 者 数	独 身 時 代	結 婚 し て か ら	子 供 を 持 っ て か ら	ら 子 育 て が 終 わ っ て か	子 供 が 自 立 し て か ら	ら 退 職 （ 隠 居 ） し て か	そ の 他	特 に な い
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成5年	1,009	6.5	8.1	5.3	15.3	23.0	35.3	3.3	3.3
平成10年	1,001	10.0	9.0	6.1	12.3	21.9	32.5	3.7	4.6
総数	1,566	10.2	12.6	5.8	14.3	19.0	30.7	3.9	3.4
〔性〕									
男性	719	15.4	14.3	5.4	8.1	12.2	39.1	2.6	2.8
女性	847	5.7	11.2	6.1	19.6	24.8	23.6	5.0	4.0
〔年齢〕									
60～64歳	430	13.3	16.7	8.6	17.4	17.7	20.5	3.0	2.8
65～69歳	403	10.9	12.9	6.5	15.9	20.1	29.0	3.0	1.7
70～74歳	361	8.3	12.5	4.7	13.3	18.3	36.0	3.0	3.9
75～79歳	245	8.6	9.0	1.6	10.6	20.8	37.1	7.3	4.9
80歳以上	127	5.5	5.5	5.5	8.7	18.9	43.3	5.5	7.1
（うち85歳以上）	31	-	3.2	12.9	6.5	19.4	41.9	6.5	9.7
〔最長職業〕									
農林漁業 （家族従業者を含む）	195	7.2	13.8	4.1	10.3	34.4	21.5	4.6	4.1
自営業主（商工サービス・自由業 （家族従業者を含む）など）	273	13.2	15.8	7.7	17.2	22.0	15.4	4.4	4.4
雇われている人（常勤）	739	12.3	11.4	4.7	12.0	10.4	43.4	3.2	2.4
雇われている人 （臨時・パート）	95	-	8.4	11.6	15.8	28.4	26.3	6.3	3.2
会社などの役員	47	17.0	12.8	6.4	8.5	8.5	38.3	4.3	4.3
その他の仕事	28	-	17.9	14.3	21.4	10.7	28.6	3.6	3.6
専業主婦	168	4.8	12.5	4.8	23.2	33.9	11.3	3.6	6.0
仕事はしていない	21	9.5	19.0	4.8	19.0	14.3	28.6	4.8	-
〔経済的な暮らし向き〕									
心配ない（小計）	1,324	9.3	11.8	6.0	15.0	19.5	31.6	3.8	3.0
ゆとりがあり心配ない	332	8.7	12.0	6.9	16.0	19.9	29.8	5.1	1.5
ゆとりはないが心配ない	992	9.5	11.7	5.7	14.6	19.4	32.3	3.3	3.5
心配（小計）	233	15.0	17.6	4.7	11.2	16.3	25.8	4.7	4.7
ゆとりがなく多少心配	190	14.7	17.4	5.3	12.1	16.8	26.3	3.2	4.2
家計が苦しく非常に心配	43	16.3	18.6	2.3	7.0	14.0	23.3	11.6	7.0
わからない	9	11.1	11.1	-	-	22.2	22.2	-	33.3

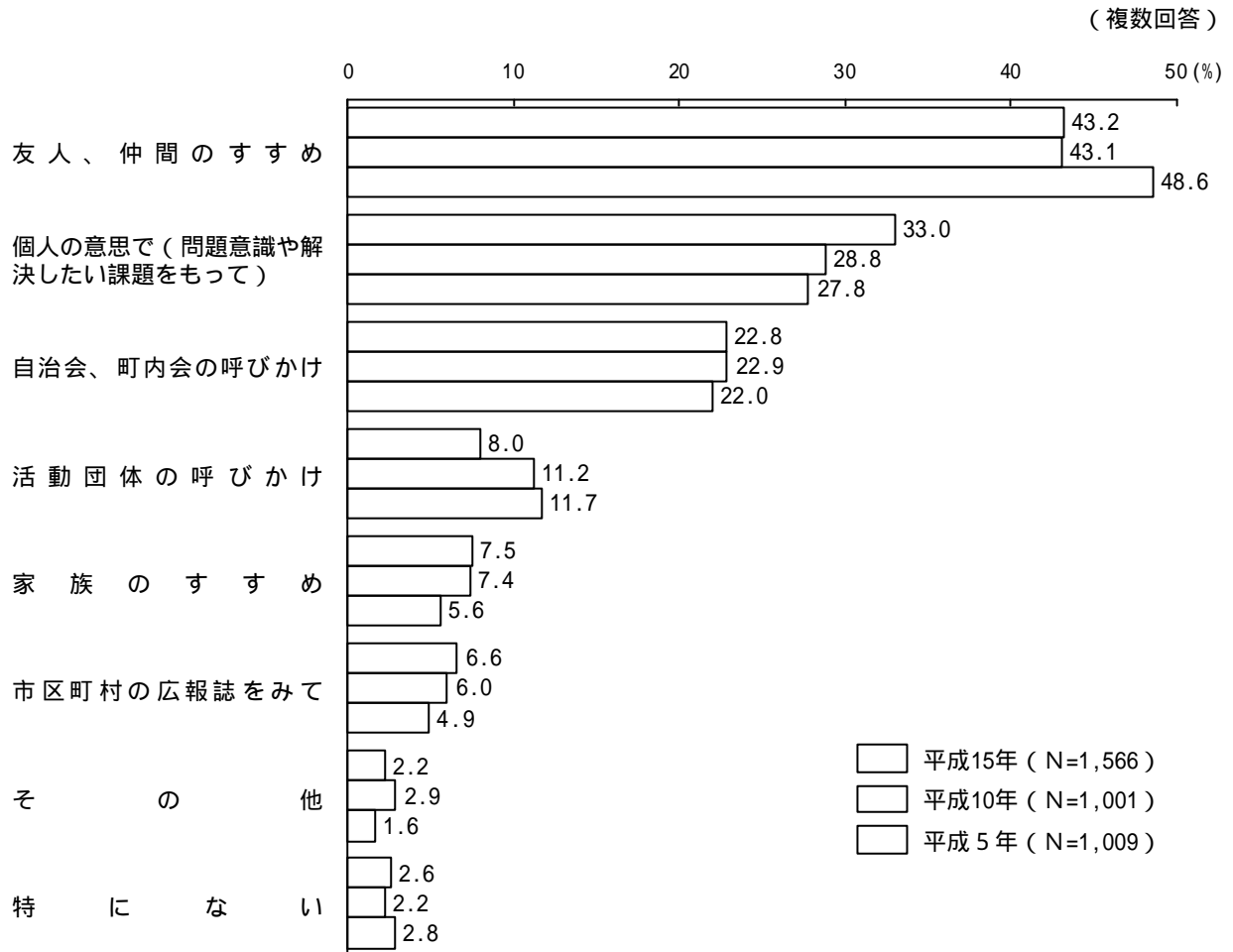
注) Q9aで、この一年間に何らかの活動に参加したことがあると答えた人が対象。

(6) 最も力を入れた活動に参加したきっかけ (Q9 - SQ3)

この一年間に、何らかの活動に参加したことがある人について、「最も力を入れた活動に参加したきっかけ」をみると、「友人、仲間のすすめ」が43.2%と最も高く、以下、「個人の意思で(問題意識や解決したい課題をもって)」33.0%、「自治会、町内会の呼びかけ」22.8%、「活動団体の呼びかけ」8.0%、「家族のすすめ」7.5%、「市区町村の広報誌をみて」6.6%等の順となっている。

前2回の調査と比較すると、「個人の意思で(問題意識や解決したい課題をもって)」は増加傾向となっており、平成5年調査より5.2ポイント、前回調査(平成10年)より4.2ポイント増加している。

図9-3 最も力を入れた活動に参加したきっかけ (Q9 SQ3)



性別にみると、「友人、仲間のすすめ」(男性37.0%、女性48.5%)は女性の割合が高く、「自治会、町内会の呼びかけ」(男性28.5%、女性17.9%)は男性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「友人、仲間のすすめ」は「75~79歳」で51.4%と割合が高くなっている。

都市規模別にみると、「友人、仲間のすすめ」は「町村」(48.5%)で割合が高く、「個人の意思で(問題意識や解決したい課題をもって)」は都市規模が大きいほど割合が高くなっている。

最長職業別にみると、「友人、仲間のすすめ」は「農林漁業(家族従業者を含む)」で51.3%と割合が高くなっている。

近所づきあいの程度別にみると、「友人、仲間のすすめ」、「自治会、町内会の呼びかけ」は付き合いの密度が高いほど割合が高くなっている。

表9 - 3 最も力を入れた活動に参加したきっかけ ( Q 9 - S Q 3 )

(複数回答)

	該 当 者 数	友 人、 仲 間の す す め	家 族 の す す め	市 区 町 村 の 広 報 誌 を み て	活 動 団 体 の 呼 び か け	自 治 会、 町 内 会 の 呼 び か け	個 人 の 意 思 決 し た 問 題 を も つ て	そ の 他	特 に な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成5年	1,009	48.6	5.6	4.9	11.7	22.0	27.8	1.6	2.8	124.8
平成10年	1,001	43.1	7.4	6.0	11.2	22.9	28.8	2.9	2.2	124.4
総数	1,566	43.2	7.5	6.6	8.0	22.8	33.0	2.2	2.6	125.9
〔性〕										
男性	719	37.0	6.7	6.4	9.9	28.5	33.9	2.2	2.2	126.8
女性	847	48.5	8.3	6.8	6.4	17.9	32.1	2.1	3.0	125.1
〔年齢〕										
60～64歳	430	43.0	8.8	6.7	8.1	23.5	33.3	2.1	2.6	128.1
65～69歳	403	44.2	6.9	7.4	6.2	21.1	34.7	2.5	1.7	124.8
70～74歳	361	37.1	6.4	6.4	9.7	24.4	34.6	1.4	3.3	123.3
75～79歳	245	51.4	8.6	6.1	9.0	25.7	25.3	3.3	2.0	131.4
80歳以上	127	42.5	6.3	5.5	6.3	15.7	36.2	1.6	4.7	118.9
(うち85歳以上)	31	41.9	6.5	3.2	3.2	25.8	32.3	3.2	-	116.1
〔都市規模〕										
大都市	288	37.8	6.6	10.8	6.6	19.1	38.5	2.4	3.1	125.0
中都市	546	43.4	7.3	6.2	6.2	23.3	34.4	2.0	2.9	125.8
小都市	320	40.9	7.5	5.0	7.5	26.6	32.8	2.5	1.3	124.1
町村	412	48.5	8.5	5.6	11.7	21.8	27.2	1.9	2.9	128.2
〔最長職業〕										
農林漁業 (家族従業者を含む)	195	51.3	8.2	3.6	9.2	27.7	20.0	2.1	0.5	122.6
自営業主〔商工サービス・自由業 (家族従業者を含む)など〕	273	35.5	6.6	6.2	8.1	23.1	32.2	2.2	3.7	117.6
雇われている人(常勤)	739	44.1	8.0	6.8	7.8	22.7	35.2	1.8	2.6	129.0
雇われている人 (臨時・パート)	95	44.2	6.3	8.4	4.2	20.0	34.7	1.1	1.1	120.0
会社などの役員	47	29.8	4.3	10.6	12.8	23.4	38.3	4.3	4.3	127.7
その他の仕事	28	35.7	7.1	10.7	17.9	17.9	42.9	3.6	3.6	139.3
専業主婦	168	48.8	7.7	7.1	5.4	19.6	33.9	3.6	3.0	129.2
仕事はしていない	21	28.6	9.5	9.5	14.3	19.0	42.9	4.8	9.5	138.1
〔Q3近所づきあいの程度〕										
親しくつきあっている	948	44.6	7.3	6.0	7.7	26.3	31.9	1.7	2.3	127.7
あいさつをする程度	577	41.6	8.0	7.6	8.5	17.9	34.7	2.6	2.8	123.6
付き合いはほとんどしていない	41	34.1	7.3	7.3	7.3	12.2	34.1	7.3	7.3	117.1

注) Q9aで、この一年間に何らかの活動に参加したことがあると答えた人が対象。

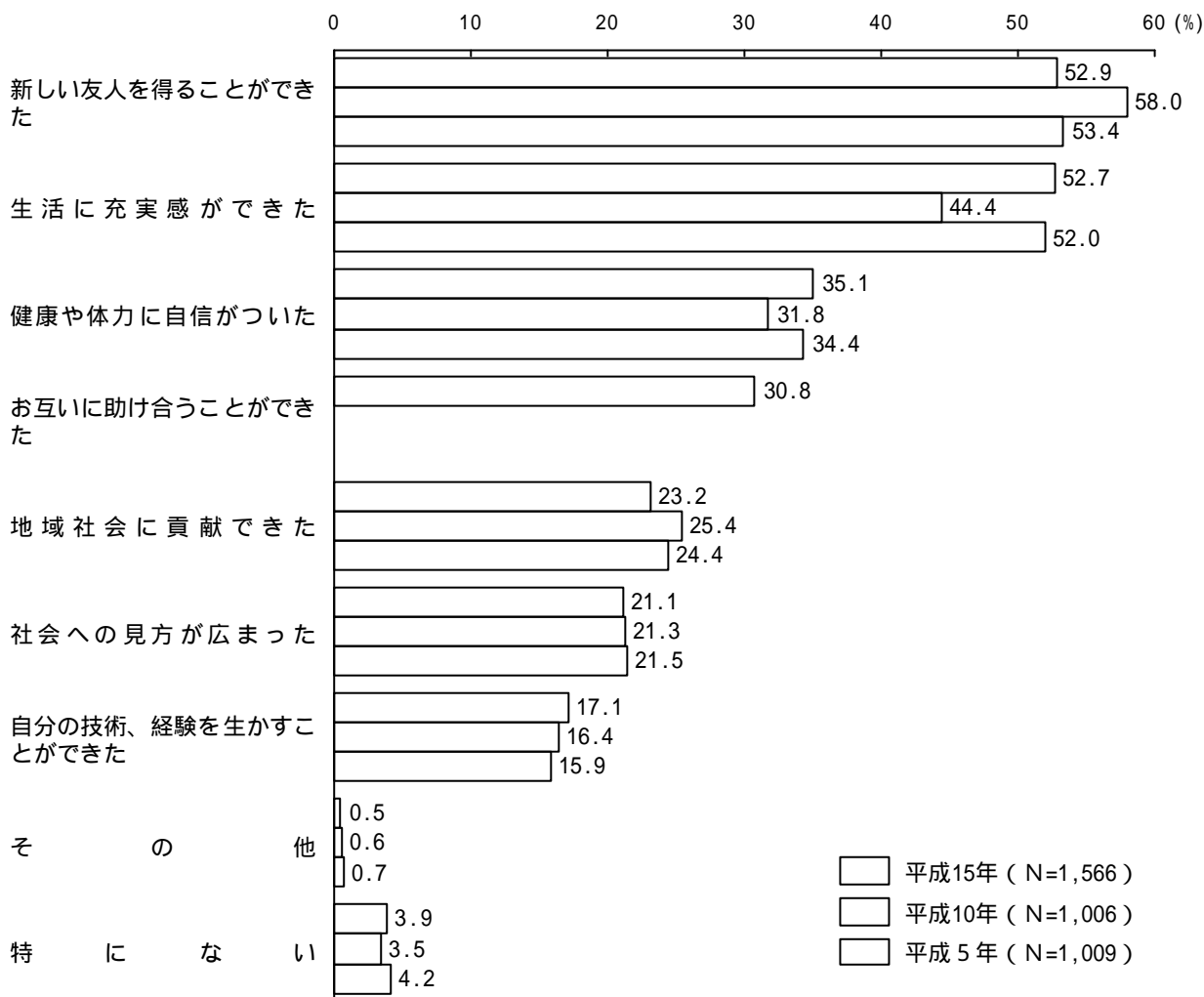
( 7 ) 活動全体を通じて参加して良かったこと ( Q 9 - S Q 4 )

この一年間に、何らかの活動に参加したことがある人について、「活動全体を通じて参加して良かったこと」をみると、「新しい友人を得ることができた」が 52.9%、「生活に充実感ができた」が 52.7%と半数を超えており、以下、「健康や体力に自信がついた」35.1%、「お互いに助け合うことができた」30.8%、「地域社会に貢献できた」23.2%、「社会への見方が広まった」21.1%、「自分の技術、経験を生かすことができた」17.1%等の順となっている。

前回調査(平成 10 年)と比較すると、「生活に充実感ができた」は 8.3 ポイント増加し、「新しい友人を得ることができた」が 5.1 ポイント減少している。

図 9 - 4 活動全体を通じて参加して良かったこと ( Q 9 S Q 4 )

( 複数回答 )



注) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

性別にみると、「新しい友人を得ることができた」( 男性 48.1% , 女性 57.0% ) , 「生活に充実感ができた」( 男性 47.3% , 女性 57.4% ) は女性の割合が、「地域社会に貢献できた」( 男性 30.0% , 女性 17.4% ) は男性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「新しい友人を得ることができた」は、「80 歳以上」で 44.1%と割合が低く、「社会への見方が広まった」は年齢が低いほど割合が高くなっている。

都市規模別にみると、「新しい友人を得ることができた」は「大都市」で 58.7%と割合が高く、「お互いに助け合うことができた」は都市規模が小さいほど割合が高くなっている。

健康状態別にみると、「お互いに助け合うことができた」は「良くない」で 57.1%と割合が高くなっている。

最長職業別にみると、「新しい友人を得ることができた」は「雇われている人( 臨時・パート )」( 61.1% ) , 「専業主婦( 60.1% )」で、「お互いに助け合うことができた」は「農林漁業( 家族従業者を含む )」( 39.5% ) で割合が高くなっている。

表9 - 4 活動全体を通じて参加して良かったこと ( Q 9 - S Q 4 )

(複数回答)

	該 当 者 数	た生活に 充実感が でき	自分の技術、 経験が できた	新しい友人を 得るこ と	社会への 見方が 広	健康や 体力に 自信が つ	お互いに 助け合 うこ と	地域社会 に貢献 でき	そ の 他	特 に な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成5年	1,009	52.0	15.9	53.4	21.5	34.4		24.4	0.7	4.2	206.4
平成10年	1,006	44.4	16.4	58.0	21.3	31.8		25.4	0.6	3.5	201.4
総数	1,566	52.7	17.1	52.9	21.1	35.1	30.8	23.2	0.5	3.9	237.4
〔性〕											
男性	719	47.3	17.5	48.1	20.9	33.5	30.6	30.0	0.7	4.6	233.2
女性	847	57.4	16.8	57.0	21.3	36.5	30.9	17.4	0.4	3.3	240.9
〔年齢〕											
60～64歳	430	49.3	19.1	57.0	22.8	38.1	31.4	26.0	0.5	3.7	247.9
65～69歳	403	53.3	16.6	54.3	22.1	37.2	29.3	20.1	-	3.7	236.7
70～74歳	361	50.1	14.7	50.4	21.1	31.6	32.7	27.4	0.8	4.2	233.0
75～79歳	245	58.4	16.7	51.8	19.6	29.4	33.1	21.6	1.2	3.7	235.5
80歳以上	127	59.1	19.7	44.1	15.0	39.4	23.6	14.2	-	4.7	219.7
(うち85歳以上)	31	61.3	32.3	35.5	12.9	48.4	22.6	12.9	-	3.2	229.0
〔都市規模〕											
大都市	288	52.4	18.8	58.7	22.6	30.9	28.5	18.8	0.7	2.1	233.3
中都市	546	56.2	19.4	54.2	20.1	37.0	29.7	23.8	0.4	4.6	245.4
小都市	320	47.8	13.4	48.1	22.5	35.3	31.3	25.0	1.3	4.7	229.4
町村	412	52.2	15.8	51.0	20.1	35.4	33.5	24.0	-	3.6	235.7
〔健康状態〕											
良い(小計)	996	54.7	19.0	54.3	22.7	38.5	31.0	24.1	0.6	3.2	248.1
良い	541	55.8	20.9	54.9	25.9	43.8	35.1	25.9	0.7	3.3	266.4
まあ良い	455	53.4	16.7	53.6	18.9	32.1	26.2	22.0	0.4	3.1	226.4
普通	390	48.7	16.4	53.1	17.7	30.3	31.0	22.6	0.5	4.4	224.6
良くない(小計)	180	50.6	8.3	45.0	19.4	27.2	28.9	19.4	-	6.7	205.6
あまり良くない	166	51.2	7.8	45.8	18.7	27.1	26.5	19.3	-	6.6	203.0
良くない	14	42.9	14.3	35.7	28.6	28.6	57.1	21.4	-	7.1	235.7
〔最長職業〕											
農林漁業 (家族従業者を含む)	195	49.2	15.9	44.1	15.9	37.4	39.5	20.0	0.5	3.1	225.6
自営業主〔商工サービス・自由業 (家族従業者を含む)など〕	273	45.1	15.8	52.0	19.4	27.8	24.2	20.5	1.1	4.0	209.9
雇われている人(常勤)	739	55.1	16.5	53.0	22.5	39.4	30.6	26.7	0.3	4.7	248.7
雇われている人 (臨時・パート)	95	60.0	11.6	61.1	17.9	38.9	27.4	20.0	1.1	-	237.9
会社などの役員	47	46.8	23.4	48.9	34.0	27.7	36.2	25.5	-	6.4	248.9
その他の仕事	28	67.9	25.0	60.7	32.1	21.4	35.7	21.4	-	3.6	267.9
専業主婦	168	54.8	24.4	60.1	19.0	28.0	31.5	16.1	0.6	1.8	236.3
仕事はしていない	21	47.6	9.5	47.6	28.6	33.3	33.3	33.3	-	9.5	242.9

注1) Q9aでこの一年間に何らかの活動に参加したことがあると答えた人が対象。

注2) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

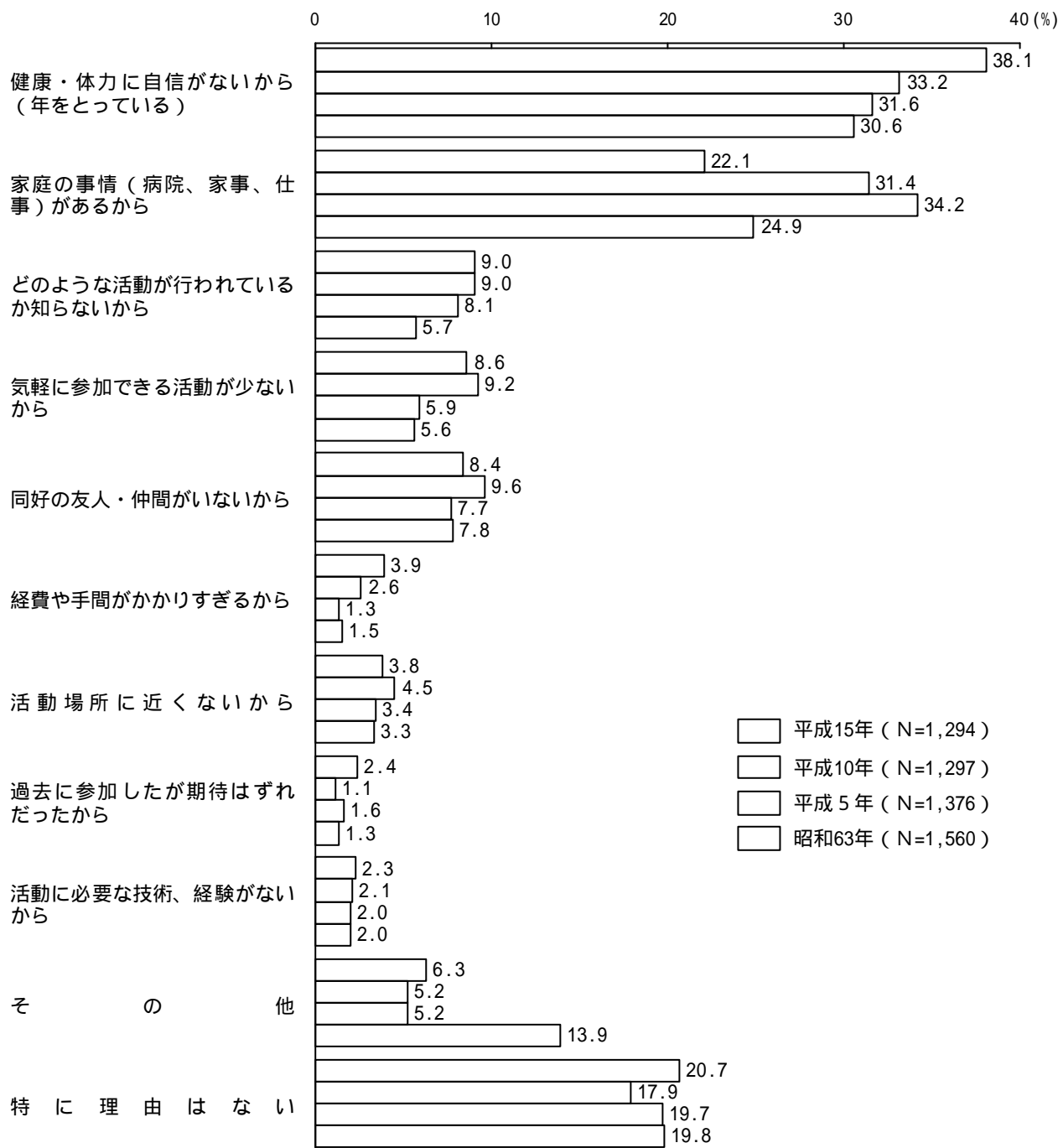
( 8 ) 活動に参加しなかった理由 ( Q 9 - S Q 5 )

この一年間に、参加した活動はない人について、「活動に参加しなかった理由」をみると、「健康・体力に自信がないから(年をとっている)」が38.1%と最も高く、次いで、「家庭の事情(病院, 家事, 仕事)があるから」22.1%, 「どのような活動が行われているか知らないから」9.0%, 「気軽に参加できる活動が少ないから」8.6%, 「同好の友人・仲間がないから」8.4%等の順となっている。なお、「特に理由はない」が20.7%となっている。

前回調査(平成10年)と比較すると、「健康・体力に自信がないから(年をとっている)」は4.9ポイント増加し、「家庭の事情(病院, 家事, 仕事)があるから」は9.3ポイント減少している。

図9 - 5 活動に参加しなかった理由 ( Q 9 S Q 5 )

( 複数回答 )



注)昭和63年は、グループや団体で自的に行われている活動に参加しなかった人が対象。

性別にみると、「健康・体力に自信がないから(年をとっている)」(男性 32.9%, 女性 41.7%)は女性の割合が高くなっている。一方、「特に理由はない」(男性 23.9%, 女性 18.5%)は男性の割合が



高くなっている。

年齢階級別みると、「健康・体力に自信がないから（年をとっている）」は年齢が高いほど割合が高く、「60～64歳」では19.0%となっているが、「80歳以上」では69.2%と高くなっている。「家庭の事情（病院，家事，仕事）があるから」は年齢が低いほど割合が高く、「80歳以上」では8.2%となっているが、「60～64歳」では35.0%となっている。

同居形態別みると、「健康・体力に自信がないから（年をとっている）」は「単身世帯」（46.2%）で割合が高くなっている。

健康状態別みると、「健康・体力に自信がないから（年をとっている）」は、健康状態が良くないほど割合が高く、「家庭の事情（病院，家事，仕事）があるから」は健康状態が良いほど割合が高くなっている。

経済的な暮らし向きについてみると、「家庭の事情（病院，家事，仕事）があるから」は、『心配』で29.7%と割合が高くなっている。

表9 - 5 活動に参加しなかった理由（Q9 - SQ5）

（複数回答）

	該当者数	理由													計 (M.T.)
		それ以外の活動がわからないから	経費や手間がかかりすぎるから	気軽に参加できない活動が少ないから	同好の友人・仲間がないから	活動に必要な技術、経験がないから	家庭の事情（病院、家事、仕事）があるから	活動場所に近くないから	健康・体力に自信がないから	過去に参加したことが期待外れだったから	その他	特に理由は無い			
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
昭和63年	1,560	5.7	1.5	5.6	7.8	2.0	24.9	3.3	30.6	1.3	13.9	19.8	116.3		
平成5年	1,376	8.1	1.3	5.9	7.7	2.0	34.2	3.4	31.6	1.6	5.2	19.7	120.6		
平成10年	1,297	9.0	2.6	9.2	9.6	2.1	31.4	4.5	33.2	1.1	5.2	17.9	125.7		
総数	1,294	9.0	3.9	8.6	8.4	2.3	22.1	3.8	38.1	2.4	6.3	20.7	125.7		
〔性別〕															
男性	532	10.5	3.6	10.3	10.0	2.6	19.5	4.1	32.9	1.9	6.8	23.9	126.1		
女性	762	8.0	4.1	7.3	7.3	2.1	23.9	3.5	41.7	2.8	6.0	18.5	125.3		
〔年齢〕															
60～64歳	263	13.3	4.9	13.7	10.3	4.6	35.0	4.2	19.0	1.5	6.5	22.1	135.0		
65～69歳	289	11.1	5.2	10.4	8.7	3.1	26.0	5.5	25.6	2.8	7.6	24.2	130.1		
70～74歳	289	11.4	3.1	8.0	9.3	1.7	22.5	3.1	33.2	2.4	7.3	21.8	123.9		
75～79歳	245	3.7	4.5	6.5	4.5	0.8	15.1	3.7	52.7	2.9	3.7	20.8	118.8		
80歳以上	208	3.8	1.0	2.9	9.1	1.0	8.2	1.9	69.2	2.4	6.3	12.5	118.3		
（うち85歳以上）	70	2.9	-	4.3	2.9	2.9	7.1	1.4	78.6	2.9	7.1	7.1	117.1		
〔同居形態〕															
単身世帯	173	6.4	4.6	4.6	9.8	0.6	18.5	4.0	46.2	1.7	8.1	20.8	125.4		
夫婦二世帯	447	12.1	3.8	9.4	8.9	2.0	23.7	4.7	33.1	2.2	6.3	21.0	127.3		
本人と子の世帯	300	7.3	5.0	10.0	6.0	3.3	25.7	2.7	38.0	2.3	5.3	20.0	125.7		
本人と子と孫の世帯	279	5.4	2.5	9.0	9.3	2.9	16.8	3.6	41.9	3.2	6.5	21.9	122.9		
その他の世帯	93	16.1	3.2	6.5	8.6	2.2	25.8	3.2	35.5	2.2	5.4	17.2	125.8		
〔健康状態〕															
良い（小計）	527	10.8	4.6	10.4	11.0	2.7	27.9	5.3	21.1	2.1	5.5	24.7	126.0		
良い	261	8.8	5.0	12.3	8.8	2.7	28.0	6.1	11.9	1.9	6.9	29.5	121.8		
まあ良い	266	12.8	4.1	8.6	13.2	2.6	27.8	4.5	30.1	2.3	4.1	19.9	130.1		
普通	340	9.7	3.5	10.6	8.8	3.5	21.5	4.4	30.9	2.6	7.9	23.8	127.4		
良くない（小計）	427	6.3	3.3	4.7	4.9	0.9	15.5	1.4	64.9	2.6	6.1	13.3	123.9		
あまり良くない	338	7.4	4.1	5.6	5.6	1.2	16.6	1.8	61.2	2.7	6.5	13.6	126.3		
良くない	89	2.2	-	1.1	2.2	-	11.2	-	78.7	2.2	4.5	12.4	114.6		
〔経済的な暮らし向き〕															
心配ない（小計）	929	8.9	2.8	9.0	8.6	2.3	20.2	4.2	36.8	2.7	6.1	22.6	124.3		
ゆとりがあり心配ない	207	6.3	1.9	5.3	9.7	2.4	17.9	3.4	44.4	2.4	6.3	19.8	119.8		
ゆとりはないが心配ない	722	9.7	3.0	10.1	8.3	2.2	20.9	4.4	34.6	2.8	6.1	23.4	125.6		
心配（小計）	327	10.1	7.3	8.3	8.9	2.8	29.7	3.1	38.2	1.5	7.0	15.0	131.8		
ゆとりがなく多少心配	248	10.5	6.0	8.5	10.5	3.2	30.2	3.2	37.1	1.6	7.7	13.7	132.3		
家計が苦しく非常に心配	79	8.9	11.4	7.6	3.8	1.3	27.8	2.5	41.8	1.3	5.1	19.0	130.4		
わからない	38	2.6	-	-	-	-	2.6	-	68.4	2.6	5.3	23.7	105.3		

注1) Q9aで、この一年間に参加した活動はないと答えた人が対象。

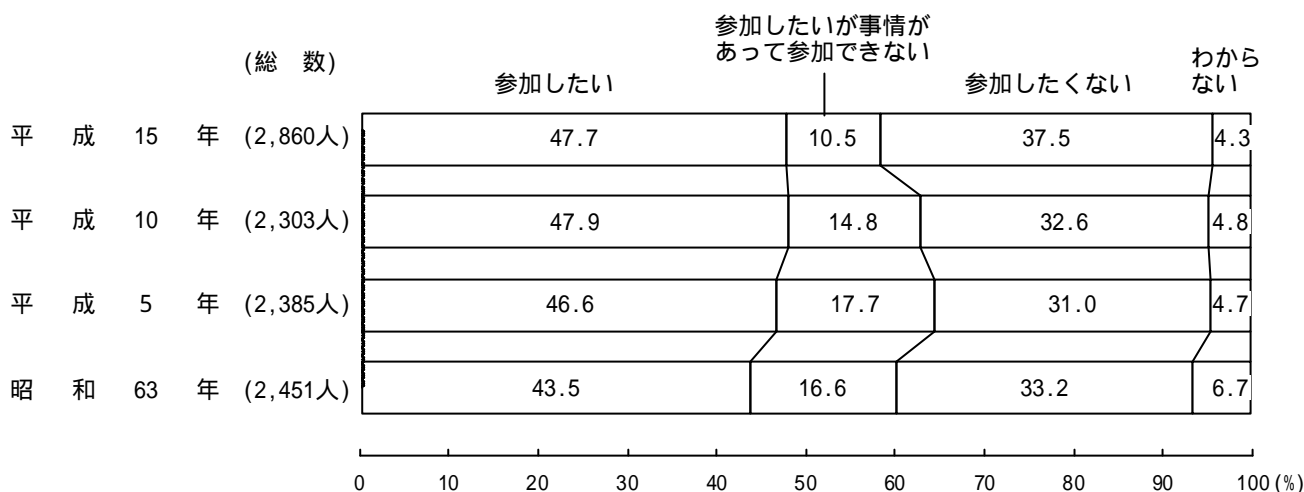
注2) 昭和63は、グループや団体で自主的に行われている活動に参加しなかった人が対象。

(9) 地域活動への参加意向 (Q10)

「グループや団体で自主的に行われている活動(地域活動)に、今後とも(又は今後は)、参加したいと思うか」についてみると、「参加したい」が47.7%、「参加したいが事情があって参加できない」が10.5%となっている。一方、「参加したくない」が37.5%となっている。

前回調査(平成10年)と比較すると、「参加したいが事情があって参加できない」は4.3ポイント減少し、「参加したくない」は4.9ポイント増加している。

図10 地域活動への参加意向 (Q10)



性別にみると、「参加したい」(男性52.3%、女性44.1%)は男性の割合が高く、「参加したくない」(男性34.5%、女性39.9%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「参加したい」は年齢が低いほど割合が高く、「80歳以上」では28.1%となっているが、「60~64歳」では55.6%となっている。一方で、「参加したくない」は年齢が高いほど割合が高く、「60~64歳」では28.0%となっているが、「80歳以上」では59.4%と6割近くになっている。

同居形態別にみると、「参加したくない」は「単身世帯」で48.8%と割合が高くなっている。

健康状態別にみると、「参加したい」は健康状態が良いほど割合が高く、良くないでは7.8%となっているが、良いでは63.8%となっている。逆に、「参加したくない」は良くないほど割合が高く、良いでは25.8%となっているが、良くないでは73.8と7割を超えている。

経済的な暮らし向きについてみると、地域活動へ「参加したい」は『心配ない』で51.7%と半数を超え割合が高くなっている。一方、「参加したくない」は『心配』で46.4%と高くなっている。

近所づきあいの程度別にみると、「参加したい」は「親しくつきあっている」で56.0%と割合が高くなっている。一方、「参加したくない」は「付き合いはほとんどしていない」で70.6%と割合が高くなっている。

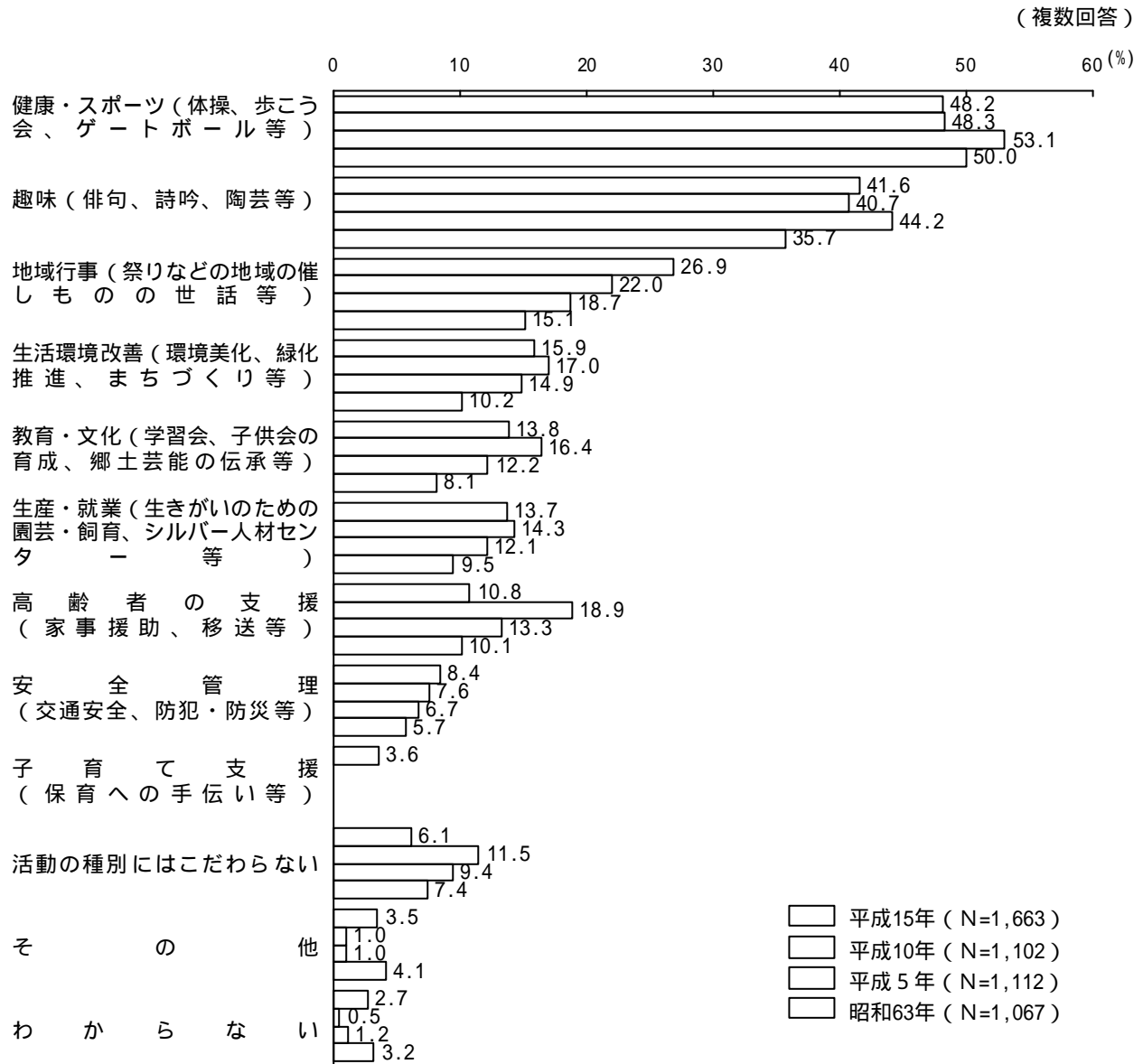


(10) 今後参加したい活動 (Q10 - SQ1)

今後とも(又は今後は)参加したい人について「現在参加している活動も含めて、今後、参加したいと思われる活動は何か」をみると、「健康・スポーツ(体操、歩こう会、ゲートボール等)」が48.2%と最も高く、以下、「趣味(俳句、詩吟、陶芸等)」41.6%、「地域行事(祭りなどの地域の催しものの世話等)」26.9%、「生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)」15.9%、「教育・文化(学習会、子供会の育成、郷土芸能の伝承等)」13.8%、「生産・就業(生きがいのための園芸・飼育、シルバー人材センター等)」13.7%、「高齢者の支援(家事援助・移送等)」10.8%等の順となっている。

前回調査(平成10年)と比較すると、「地域行事(祭りなどの地域の催しものの世話等)」が4.9ポイント増加し、「高齢者の支援(家事援助・移送等)」が8.1ポイント減少している。

図 10 - 1 今後参加したい活動 (Q10SQ1)



注1) 「高齢者の支援(家事援助、移送等)」は、平成10年までは「福祉・保健」とされている。

注2) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

性別にみると、「趣味(俳句、詩吟、陶芸等)」(男性34.5%、女性47.9%)は女性の割合が高く、「地域行事(祭りなどの地域の催しものの世話等)」(男性33.5%、女性21.2%)、「生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)」(男性19.9%、女性12.4%)、「生産・就業(生きがいのための園芸・飼育、シルバー人材センター等)」(男性17.2%、女性10.5%)、「安全管理(交通安全、防犯・防災等)」(男性12.8%、女性4.4%)は男性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「健康・スポーツ(体操、歩こう会、ゲートボール等)」、「地域行事(祭りなどの地域の催しものの世話等)」、「生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)」、「生産・就

業（生きがいのための園芸・飼育，シルバー人材センター等），「高齢者の支援（家事援助・移送等）」は年齢が低いほど割合が高くなっている。

都市規模別にみると，「趣味（俳句，詩吟，陶芸等）」は都市規模が大きいほど割合が高く，「地域行事（祭りなどの地域の催しもの世話役等）」は都市規模が小さいほど割合が高くなっている。

健康状態別にみると，具体的に参加したい活動を挙げている項目では，『良い』で割合が高くなっている。

近所づきあいの程度別にみると，「地域行事（祭りなどの地域の催しもの世話役等）」は「親しくつきあっている」で31.7%と割合が高くなっている。

表 10 - 1 今後参加したい活動（Q10 - SQ1）

（複数回答）

	該 当 者 数	趣 味	健 康 ・ ス ポ ー ツ	生 産 ・ 就 業	教 育 ・ 文 化	生 活 環 境 改 善	安 全 管 理	高 齢 者 の 支 援	子 育 て 支 援	地 域 行 事	活 動 の 種 別 に は こ だ わ ら な い	そ の 他	わ か ら な い	計	
														(M.T.)	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
昭和63年	1,067	35.7	50.0	9.5	8.1	10.2	5.7	10.1		15.1	7.4	4.1	3.2	159.1	
平成5年	1,112	44.2	53.1	12.1	12.2	14.9	6.7	13.3		18.7	9.4	1.0	1.2	186.8	
平成10年	1,102	40.7	48.3	14.3	16.4	17.0	7.6	18.9		22.0	11.5	1.0	0.5	198.3	
総数	1,663	41.6	48.2	13.7	13.8	15.9	8.4	10.8	3.6	26.9	6.1	3.5	2.7	195.1	
〔性別〕															
男性	779	34.5	49.9	17.2	15.7	19.9	12.8	8.9	2.1	33.5	5.9	2.2	2.1	204.6	
女性	884	47.9	46.6	10.5	12.1	12.4	4.4	12.4	5.0	21.2	6.3	4.6	3.3	186.8	
〔年齢〕															
60～64歳	470	42.8	54.9	15.5	14.5	19.6	10.0	14.3	7.0	30.6	5.7	2.6	3.2	220.6	
65～69歳	443	40.4	54.9	14.4	13.3	16.3	7.9	10.6	2.9	27.8	5.4	2.0	1.8	197.7	
70～74歳	375	41.1	44.3	13.6	13.6	15.2	8.0	11.2	2.4	24.8	6.1	4.0	2.4	186.7	
75～79歳	250	40.4	36.8	12.8	14.8	12.0	8.8	7.6	0.8	24.0	7.6	5.2	4.0	174.8	
80歳以上	125	45.6	33.6	5.6	11.2	11.2	4.0	3.2	2.4	22.4	7.2	7.2	2.4	156.0	
（うち85歳以上）	26	61.5	34.6	3.8	15.4	11.5	-	3.8	7.7	19.2	11.5	-	-	169.2	
〔都市規模〕															
大都市	307	48.2	49.5	9.4	15.0	14.3	10.4	14.3	2.0	21.5	4.6	3.3	3.9	196.4	
中都市	588	43.4	48.5	15.1	13.8	13.3	6.5	9.4	4.1	26.7	5.3	3.4	2.2	191.5	
小都市	334	39.2	43.4	13.2	11.7	16.5	8.4	11.4	4.8	28.4	8.1	2.4	3.3	190.7	
町村	434	36.4	50.5	15.0	14.5	20.3	9.4	9.7	3.2	30.0	6.9	4.6	2.1	202.5	
〔健康状態〕															
良い（小計）	1,044	42.5	50.7	14.0	14.9	17.7	9.4	12.9	4.1	29.2	5.4	2.9	1.2	205.0	
良い	571	43.8	54.3	14.2	15.6	19.3	11.9	15.1	5.1	31.0	4.6	3.0	1.8	219.4	
まあ良い	473	41.0	46.3	13.7	14.2	15.9	6.3	10.4	3.0	27.1	6.3	2.7	0.6	187.5	
普通	397	39.3	47.4	14.9	12.3	14.1	7.8	7.8	3.0	25.9	5.5	4.0	4.8	186.9	
良くない（小計）	222	41.4	37.8	9.9	10.8	10.8	4.5	5.9	2.3	18.0	10.8	5.4	5.9	163.5	
あまり良くない	199	42.2	39.2	10.1	11.6	11.1	4.5	6.0	2.5	19.1	9.0	6.0	5.0	166.3	
良くない	23	34.8	26.1	8.7	4.3	8.7	4.3	4.3	-	8.7	26.1	-	13.0	139.1	
〔Q3近所づきあいの程度〕															
親しくつきあっている	981	41.7	47.2	13.3	14.7	16.3	8.8	12.0	5.0	31.7	6.0	3.9	2.3	202.9	
あいさつをする程度	638	41.4	49.8	14.6	12.5	16.0	8.2	8.8	1.7	20.8	6.0	3.0	2.8	185.6	
付き合いはほとんどしていない	44	43.2	45.5	9.1	11.4	6.8	2.3	11.4	-	9.1	11.4	2.3	9.1	161.4	

注1) Q10で、地域活動に今後とも(又は今後は)参加したいと答えた人が対象。

注2) 「高齢者の支援」は、平成10年までは「福祉・保健」とされている。

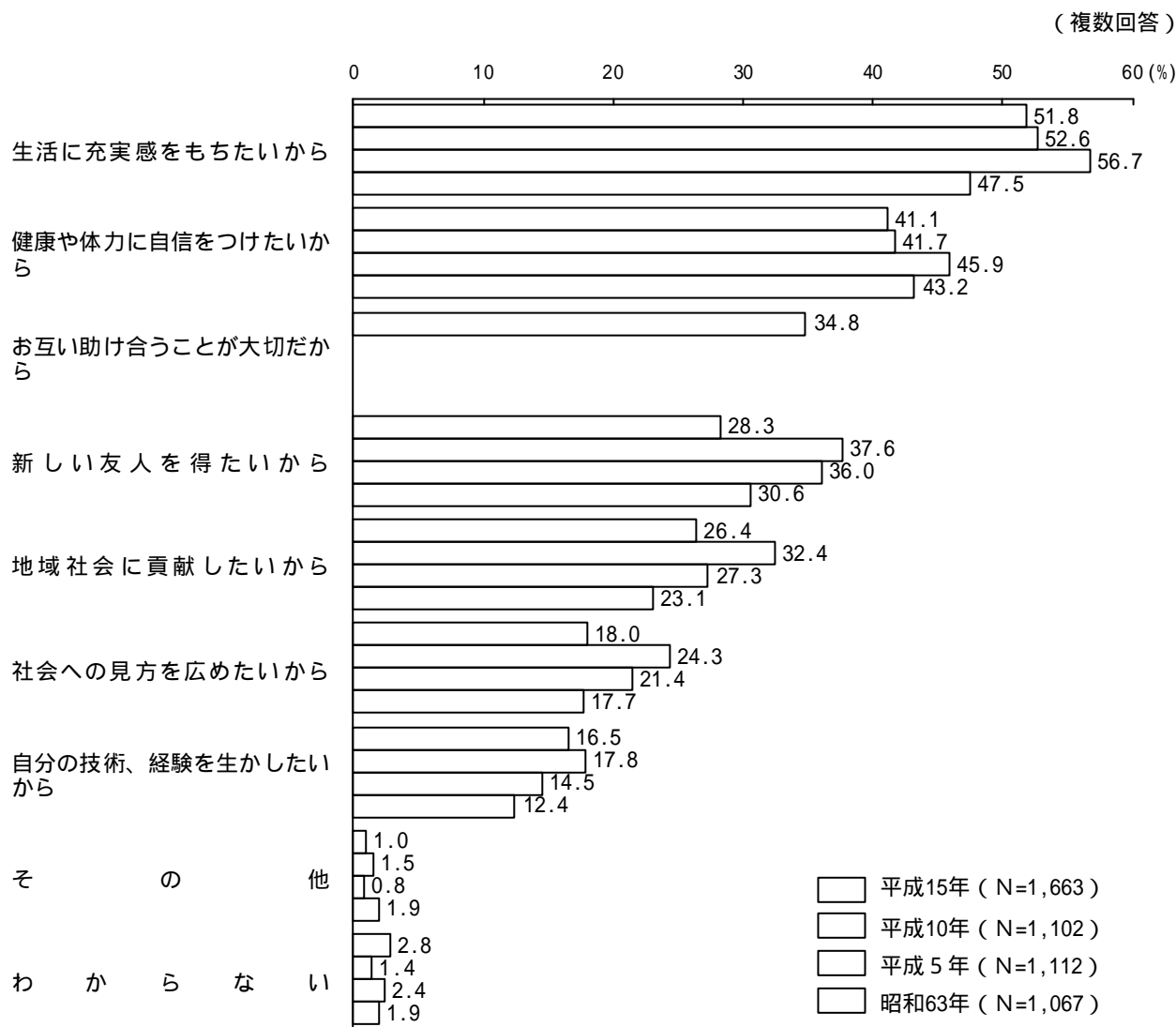
注3) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

(11) 活動に参加したい理由 ( Q10 - S Q 2 )

今後とも(又は今後は)参加したい人について、「活動に参加したい理由」をみると、「生活に充実感をもちたいから」が 51.8%と最も高く、以下、「健康や体力に自信をつけたいから」41.1%、「お互い助け合うことが大切だから」34.8%、「新しい友人を得たいから」28.3%、「地域社会に貢献したいから」26.4%、「社会への見方を広めたいから」18.0%、「自分の技術、経験を生かしたいから」16.5%等の順となっている。

前回調査(平成 10 年)と比較すると、「新しい友人を得たいから」は 9.3 ポイント、「社会への見方を広めたいから」6.3 ポイント、「地域社会に貢献したいから」は 6.0 ポイント減少している。

図 10 - 2 活動に参加したい理由 ( Q10 S Q 2 )



注) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

性別にみると、「生活に充実感をもちたいから」(男性 48.3%、女性 55.0%)は女性の割合が高く、「地域社会に貢献したいから」(男性 32.9%、女性 20.7%)は男性の割合が高くなっている。

経済的な暮らし向きについてみると、「生活に充実感をもちたいから」は、経済的に『心配ない』で 54.0%と割合が高くなっている。

表 10 - 2 活動に参加したい理由 ( Q10 - S Q 2 )

( 複数回答 )

	該 当 者 数	た 生 活 に 充 実 感 を も ち	生 自 分 の 技 術 、 経 験 を	か 新 し い 友 人 を 得 た い	た 社 会 へ の 見 方 を 広 め	つ 健 康 や 体 力 に 自 信 を	が お 互 い だ け 合 う こ と	い 地 域 社 会 に 貢 献 し た	そ の 他	わ か ら な い	計 ( M.T. )
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
昭 和 63 年	1,067	47.5	12.4	30.6	17.7	43.2		23.1	1.9	1.9	178.4
平 成 5 年	1,112	56.7	14.5	36.0	21.4	45.9		27.3	0.8	2.4	205.0
平 成 10 年	1,102	52.6	17.8	37.6	24.3	41.7		32.4	1.5	1.4	209.2
総 数	1,663	51.8	16.5	28.3	18.0	41.1	34.8	26.4	1.0	2.8	220.6
[ 性 ]											
男 性	779	48.3	18.4	27.7	16.4	40.9	34.4	32.9	1.0	2.1	222.1
女 性	884	55.0	14.9	28.7	19.3	41.3	35.1	20.7	0.9	3.4	219.3
[ 年 齢 ]											
60 ~ 64 歳	470	54.3	17.7	32.1	22.8	41.9	37.7	28.1	1.3	2.8	238.5
65 ~ 69 歳	443	50.3	19.0	29.3	16.7	40.9	34.8	22.8	0.9	2.3	216.9
70 ~ 74 歳	375	47.2	14.9	24.8	18.1	40.3	37.3	30.1	0.3	2.9	216.0
75 ~ 79 歳	250	56.4	12.8	27.2	14.4	40.4	30.0	24.8	1.6	3.6	211.2
80 歳 以 上	125	52.8	16.0	22.4	11.2	43.2	25.6	24.8	0.8	2.4	199.2
( うち 85 歳 以 上 )	26	65.4	26.9	15.4	11.5	42.3	30.8	26.9	-	3.8	223.1
[ 経 済 的 な 暮 し 向 き ]											
心 配 な い ( 小 計 )	1,382	54.0	16.8	28.6	18.8	41.8	34.6	26.8	0.9	2.4	224.6
ゆとりがあり心配ない	341	53.1	18.8	25.8	22.6	40.8	35.5	30.8	0.9	3.2	231.4
ゆとりはないが心配ない	1,041	54.3	16.1	29.5	17.6	42.1	34.3	25.6	0.9	2.1	222.4
心 配 ( 小 計 )	271	41.0	15.5	27.3	13.7	38.4	35.4	23.6	1.5	4.4	200.7
ゆとりがなく多少心配	218	41.7	16.5	28.0	14.2	38.5	33.0	22.5	1.4	4.6	200.5
家計が苦しく非常に心配	53	37.7	11.3	24.5	11.3	37.7	45.3	28.3	1.9	3.8	201.9
わ か ら な い	10	50.0	10.0	10.0	20.0	30.0	40.0	40.0	-	10.0	210.0

注1) Q10で、地域活動に今後とも(又は今後は)参加したいと答えた人が対象。

注2) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

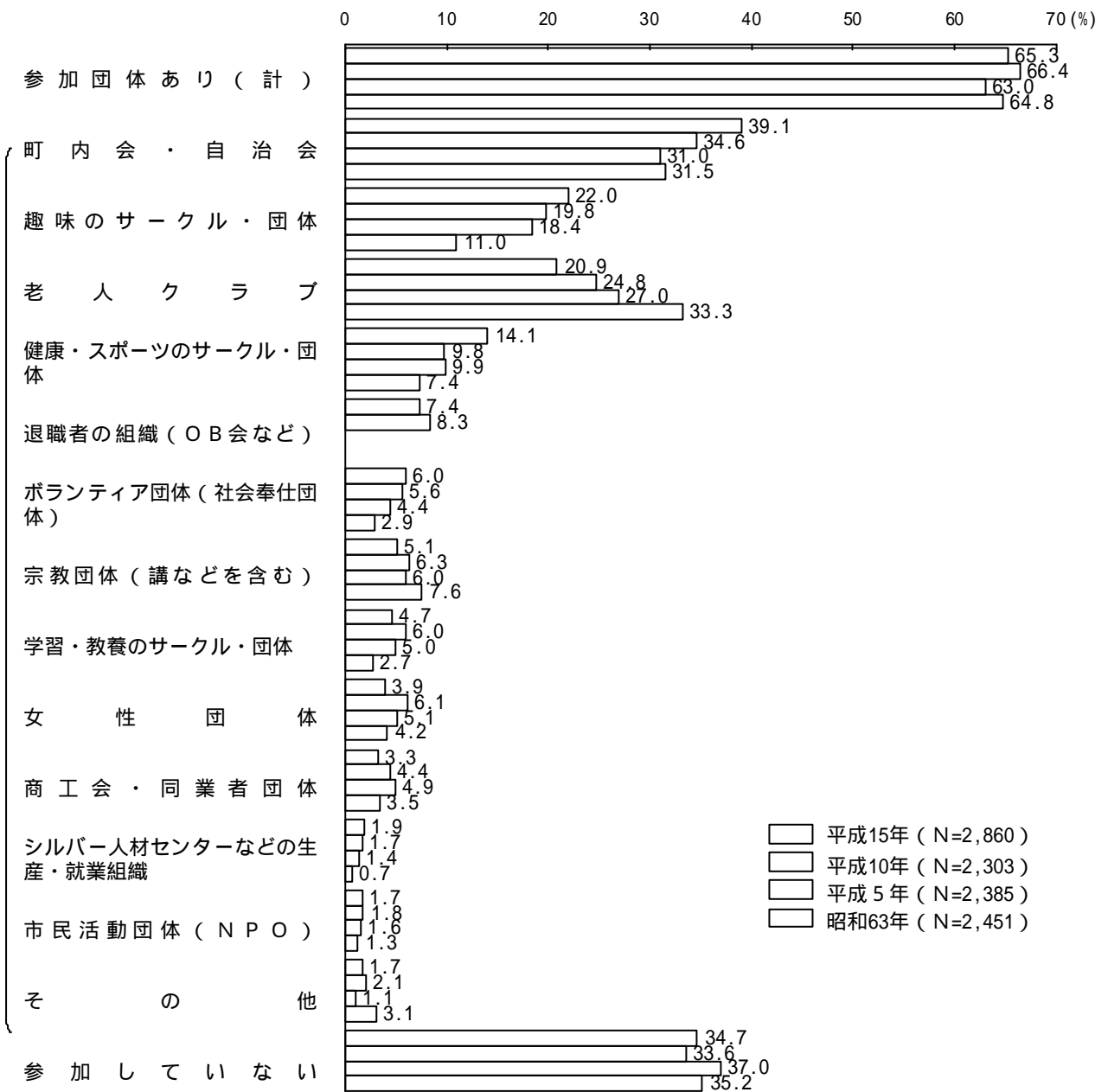
(12) 参加している団体 (Q11a)

「現在参加している団体や組織があるか」についてみると、『参加団体あり』は65.3%となっており、参加している団体や組織では、「町内会・自治会」39.1%が最も高く、以下、「趣味のサークル・団体」22.0%、「老人クラブ」20.9%、「健康・スポーツのサークル・団体」14.1%等の順となっている。一方、「参加していない」は34.7%となっている。

前3回の調査と比較すると、「趣味のサークル・団体」は増加傾向となっており、「老人クラブ」は減少傾向となっている。

図 11 - a 参加している団体 (Q11a)

(複数回答)



注1) 「市民活動団体 (NPO)」は、平成10年までは「市民運動団体」となっている。  
 注2) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

性別にみると、『参加団体あり』(男性68.0%、女性63.2%)は男性の割合が高くなっている。参加している団体や組織を具体的にみると「町内会・自治会」(男性44.4%、女性34.9%)、「退職者の組織 (OB会など)」(男性13.7%、女性2.5%)は男性の割合が、「趣味のサークル・団体」(男性18.7%、女性24.5%)は女性の割合が高くなっている。一方、「参加していない」(男性32.0%、女性36.8%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、『参加団体あり』は「80歳以上」で割合が56.4%と低くなっているが、それ



でも5割を超えている。参加している団体や組織を具体的にみると、「老人クラブ」は年齢が高いほど割合が高く、「健康・スポーツのサークル・団体」は年齢が低いほど割合が高くなっている。

健康状態別にみると、『参加団体あり』は健康状態が良いほど割合が高く、「良くない」では26.2%となっているが、「良い」では74.1%と高くなっている。

近所づきあいの程度別にみると、『参加団体あり』は付き合いの親密度が高いほど割合が高く、「付き合いはほとんどしていない」で25.0%、「親しくつきあっている」で73.8%となっている。

親しい友人・仲間の有無についてみると、『参加団体あり』は、友人・仲間が多いほど割合が高く、「友人・仲間はもっていない」では21.8%となっているが、「沢山もっている」では81.1%となっている。

表11-a 参加している団体(Q11a)

(複数回答)

	総 数	参加団体あり(計)								
		老人 ク ラ ブ	町 内 会 ・ 自 治 会	女 性 団 体	体 趣 味 の サ ー ク ル ・ 団 体	サ ー ク ル ・ ス ポ ー ツ の 団 体	健 康 ・ ス ポ ー ツ の サ ー ク ル ・ 団 体	学 習 ・ 団 体 ・ 教 養 の サ ー ク ル	市 民 活 動 団 体 ( N P O )	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	
昭和63年	2,451	64.8	33.3	31.5	4.2	11.0	7.4	2.7	1.3	
平成5年	2,385	63.0	27.0	31.0	5.1	18.4	9.9	5.0	1.6	
平成10年	2,303	66.4	24.8	34.6	6.1	19.8	9.8	6.0	1.8	
総数	2,860	65.3	20.9	39.1	3.9	22.0	14.1	4.7	1.7	
〔性別〕										
男性	1,251	68.0	21.1	44.4	0.2	18.7	14.9	4.4	2.0	
女性	1,609	63.2	20.8	34.9	6.7	24.5	13.4	4.9	1.5	
〔年齢〕										
60～64歳	693	65.8	5.1	43.4	6.5	25.5	17.5	3.2	2.5	
65～69歳	692	66.9	14.0	39.3	3.5	22.1	16.3	5.1	2.2	
70～74歳	650	68.6	25.7	41.1	3.4	20.8	13.5	5.5	1.5	
75～79歳	490	64.1	35.5	38.2	3.3	21.8	12.0	6.7	1.0	
80歳以上	335	56.4	37.3	27.2	1.2	17.0	6.3	2.4	0.6	
(うち85歳以上)	101	45.5	30.7	23.8	-	12.9	4.0	2.0	-	
〔健康状態〕										
良い(小計)	1,523	72.6	21.0	42.7	4.7	27.3	18.9	6.0	2.5	
良い	802	74.1	21.1	44.1	5.1	28.7	21.6	7.2	3.6	
まあ良い	721	70.9	20.9	41.1	4.2	25.8	16.0	4.6	1.2	
普通	730	66.0	23.2	40.5	3.4	20.4	11.5	4.2	1.1	
良くない(小計)	607	46.3	18.0	28.3	2.5	10.5	4.9	2.0	0.5	
あまり良くない	504	50.4	19.2	30.6	2.4	11.5	5.6	2.0	0.6	
良くない	103	26.2	11.7	17.5	2.9	5.8	1.9	1.9	-	
〔Q3近所づきあいの程度〕										
親しくつきあっている	1,487	73.8	28.2	46.5	6.1	26.8	16.5	5.8	2.6	
あいさつをする程度	1,169	61.6	14.2	34.1	1.7	18.3	12.8	3.8	0.9	
付き合いはほとんどしていない	204	25.0	5.9	13.7	-	7.8	3.4	1.5	0.5	
〔Q4親しい友人・仲間の有無〕										
沢山もっている	835	81.1	26.9	45.7	8.0	35.4	23.6	10.5	4.6	
普通	1,220	69.2	22.5	41.8	3.1	20.7	13.4	3.0	0.7	
少しもっている	599	50.4	14.0	32.4	1.0	12.5	7.0	1.7	0.3	
友人・仲間はもっていない	206	21.8	6.8	15.5	-	2.9	-	-	-	

注1)「市民活動団体(NPO)」は、平成10年までは「市民運動団体」となっている。

注2) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

表 11 - a 参加している団体 ( Q11 a ) ( 続き )

( 複数回答 )

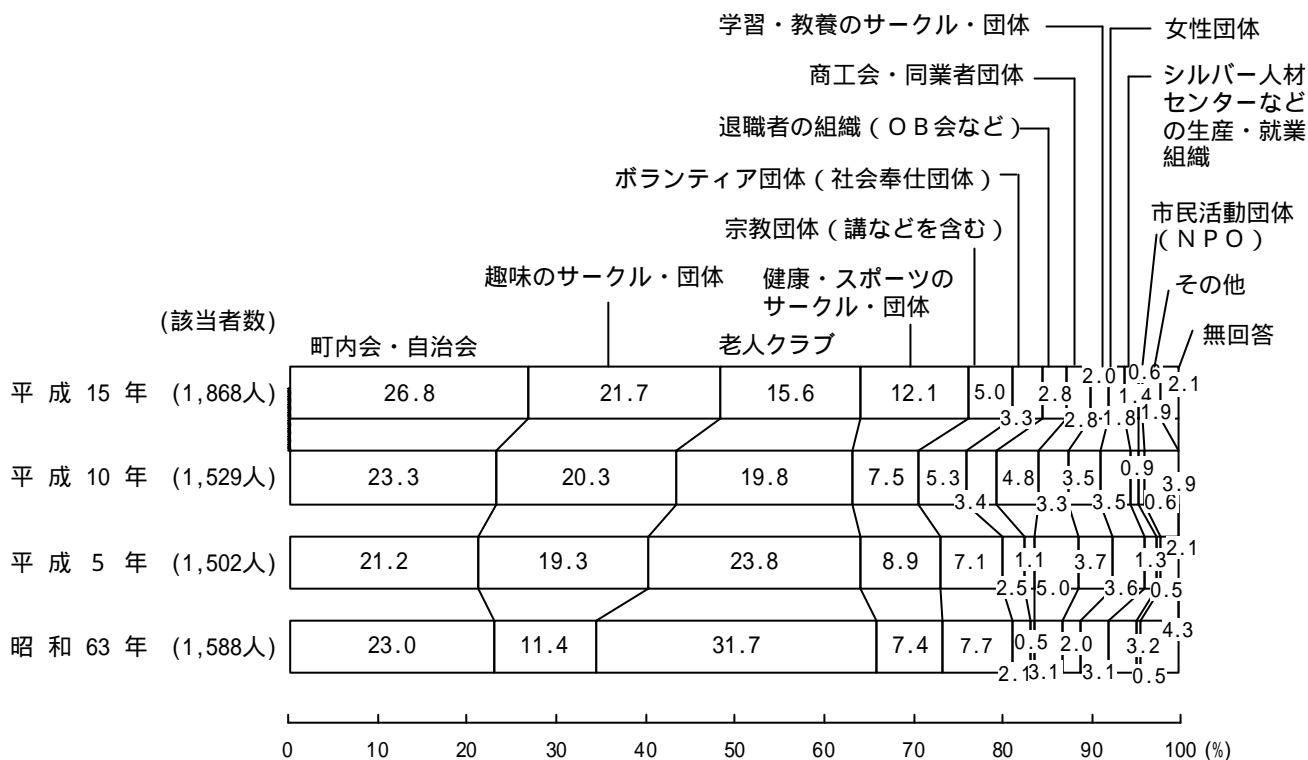
	( 宗 講 教 など を 含 む ) 団 体	( ボ ラ ン テ ィ ア 団 体 ) 社 会 奉 仕 団 体	商 工 会 ・ 同 業 者 団 体	( 退 職 者 の 組 織 ) O B 会 な ど	業 組 織 タ ル バ ー な ど の 生 産 ・ 就 業 セ ン タ ー	そ の 他	参 加 し て い ない	計 ( M . T . )
昭 和 63 年	7.6	2.9	3.5		0.7	3.1	35.2	144.3
平 成 5 年	6.0	4.4	4.9		1.4	1.1	37.0	152.8
平 成 10 年	6.3	5.6	4.4	8.3	1.7	2.1	33.6	164.7
総 数	5.1	6.0	3.3	7.4	1.9	1.7	34.7	166.4
[ 性 ]								
男 性	4.9	6.1	5.8	13.7	3.0	1.4	32.0	172.7
女 性	5.3	6.0	1.3	2.5	1.0	1.9	36.8	161.6
[ 年 齢 ]								
60 ~ 64 歳	5.3	8.7	4.8	7.2	1.7	1.7	34.2	167.2
65 ~ 69 歳	5.8	6.2	3.2	9.0	2.9	1.0	33.1	163.6
70 ~ 74 歳	5.7	5.7	3.2	8.5	2.3	2.2	31.4	170.5
75 ~ 79 歳	3.9	5.3	2.9	7.3	1.0	1.6	35.9	176.5
80 歳 以 上	4.2	2.1	1.2	2.7	0.3	2.1	43.6	148.1
( うち 85 歳 以 上 )	1.0	2.0	1.0	1.0	-	4.0	54.5	136.6
[ 健 康 状 態 ]								
良 い ( 小 計 )	6.0	8.0	4.5	9.3	2.2	2.1	27.4	182.7
良 い	5.6	9.4	5.2	9.2	2.5	2.1	25.9	191.4
ま あ 良 い	6.5	6.5	3.6	9.4	1.9	2.1	29.1	173.0
普 通	4.2	5.8	3.0	7.3	1.8	1.8	34.0	162.2
良 くない ( 小 計 )	4.0	1.5	0.7	2.8	1.0	0.5	53.7	130.8
あ ま り 良 くない	4.8	1.4	0.8	3.4	1.2	0.6	49.6	133.5
良 くない	-	1.9	-	-	-	-	73.8	117.5
[ Q 3 近 所 づ き あ い の 程 度 ]								
親 しく つ き あ っ て い る	5.5	8.5	4.3	8.0	1.6	1.9	26.2	188.5
あ い さ つ を す る 程 度	5.3	3.8	2.1	7.5	2.5	1.5	38.4	147.0
付 き あ い は ほ と ん ど し て い な い	1.5	1.5	2.5	2.5	-	1.5	75.0	117.2
[ Q 4 親 しい 友 人 ・ 仲 間 の 有 無 ]								
沢 山 も っ て い る	7.2	13.3	5.5	11.7	2.8	2.3	18.9	216.5
普 通	5.2	4.5	3.1	7.2	1.7	1.9	30.8	159.7
少 し も っ て い る	3.5	1.2	1.5	4.2	1.5	1.0	49.6	131.4
友 人 ・ 仲 間 は も っ て い な い	1.0	-	0.5	0.5	-	-	78.2	105.3

(13) 特に力を入れている団体 (Q11b)

参加している団体がある人について、「特に力を入れている団体」をみると、「町内会・自治会」が26.8%と最も高く、以下、「趣味のサークル・団体」21.7%、「老人クラブ」15.6%、「健康・スポーツのサークル・団体」12.1%等の順となっている。

前3回の調査と比較すると、「趣味のサークル・団体」は増加傾向となっており、「老人クラブ」は減少傾向となっている。前回調査(平成10年)との比較では、「健康・スポーツのサークル・団体」は4.6ポイント増加し、「老人クラブ」は4.2ポイント減少している。

図 11 - b 特に力を入れている団体 (Q11b)



注1) 「市民活動団体(NPO)」は、平成10年の調査までは「市民運動団体」となっている。

注2) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

性別にみると、「町内会・自治会」(男性 32.9%、女性 21.6%)は男性の割合が高く、「趣味のサークル・団体」(男性 15.3%、女性 27.1%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「健康・スポーツのサークル・団体」は年齢が低いほど割合が高く、「老人クラブ」は年齢が高いほど割合が高くなっている。

都市規模別にみると、「老人クラブ」は都市規模が小さいほど割合が高く、「大都市」では 10.3%、「町村」では 23.2%となっている。

健康状態別にみると、「健康・スポーツのサークル・団体」は、健康状態が良いほど割合が高く、「町内会・自治会」は、良くないほど割合が高くなっている。

親しい友人・仲間の有無別にみると、「町内会・自治会」は友人・仲間が少ないほど、割合は高く、「沢山もっている」では 18.5%となっているが、「友人・仲間はもっていない」では 53.3%となっている。「趣味のサークル・団体」、「健康・スポーツのサークル・団体」は友人・仲間が多いほど、割合が高くなっている。

表 11 - b 特に力を入れている団体 ( Q11b )

	総 数	老 人 ク ラ ブ	町 内 会 ・ 自 治 会	女 性 団 体	体 趣 味 の サ ー ク ル ・ 団 体	サ ー ク ル ・ 団 体 の 健 康 ・ ス ポ ー ツ の	学 習 ・ 団 体 の 教 養 の サ ー ク
	人	%	%	%	%	%	%
昭 和 63 年	1,588	31.7	23.0	3.1	11.4	7.4	2.0
平 成 5 年	1,502	23.8	21.2	3.6	19.3	8.9	3.7
平 成 10 年	1,529	19.8	23.3	3.5	20.3	7.5	3.5
総 数	1,868	15.6	26.8	1.8	21.7	12.1	2.0
〔 性 〕							
男 性	851	14.6	32.9	0.1	15.3	12.8	1.4
女 性	1,017	16.4	21.6	3.2	27.1	11.5	2.5
〔 年 齢 〕							
60 ~ 64 歳	456	2.6	33.3	2.4	23.5	15.6	1.1
65 ~ 69 歳	463	7.1	28.5	1.9	20.3	15.3	3.2
70 ~ 74 歳	446	17.7	28.7	2.0	21.3	9.6	1.6
75 ~ 79 歳	314	29.3	19.1	1.0	22.0	9.2	2.2
80 歳 以 上	189	39.7	14.8	1.1	21.7	6.3	1.6
( うち 85 歳 以 上 )	46	50.0	8.7	-	21.7	4.3	4.3
〔 都 市 規 模 〕							
大 都 市	312	10.3	23.1	1.6	25.6	14.7	3.5
中 都 市	665	12.3	29.0	1.1	20.8	11.6	2.3
小 都 市	403	15.9	33.7	1.5	19.4	10.7	1.7
町 村	488	23.2	20.3	3.3	22.5	12.3	0.8
〔 健 康 状 態 〕							
良 い ( 小 計 )	1,105	12.5	23.8	2.1	23.1	14.8	2.1
良 い	594	12.0	23.6	2.0	21.5	16.7	2.7
ま あ 良 い	511	13.1	24.1	2.2	24.9	12.7	1.4
普 通	482	18.3	30.5	1.2	22.0	9.3	2.5
良 くない ( 小 計 )	281	23.1	32.0	1.8	16.0	6.0	0.7
あ ま り 良 くない	254	23.6	31.1	2.0	15.7	6.7	0.8
良 くない	27	18.5	40.7	-	18.5	-	-
〔 Q4 親しい友人・仲間の有無 〕							
沢 山 も っ て い る	677	13.3	18.5	3.0	26.3	14.0	2.7
普 通	844	16.6	28.3	1.3	20.5	12.2	1.7
少 し も っ て い る	302	16.2	37.1	1.0	16.6	9.3	1.7
友 人 ・ 仲 間 は も っ て い ない	45	26.7	53.3	-	11.1	-	-

注1) Q11aで、参加している団体があると答えた人が対象。

注2) 「市民活動団体(NPO)」は、平成10年までは「市民運動団体」となっている。

注3) は調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

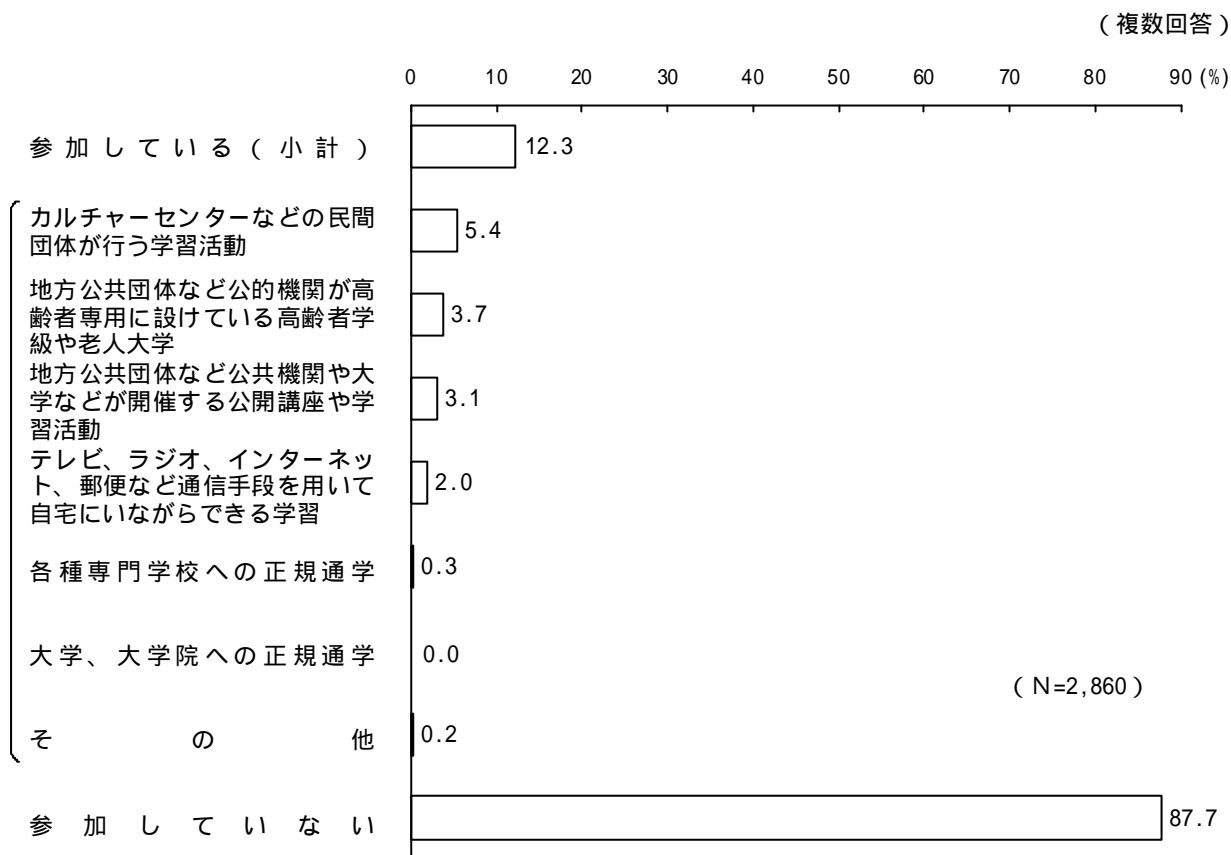
表 11 - b 特に力を入れている団体（Q11b）(続き)

	(市民活動団体)	(宗教団体を含む)	(ボランティア団体)	商工会・同業者団体	(退職者の組織)	業団体などの生産・就業組織	シルバー人材センター	その他	無回答
	%	%	%	%	%	%	%	%	
昭和63年	0.5	7.7	2.1	3.1	0.5	3.2	4.3		
平成5年	0.5	7.1	2.5	5.0	1.1	1.3	2.1		
平成10年	0.6	5.3	3.4	3.3	4.8	0.9	3.9		
総数	0.6	5.0	3.3	2.8	2.8	1.4	1.9	2.1	
〔性別〕									
男性	0.9	3.2	2.9	4.9	5.2	2.1	1.5	2.1	
女性	0.4	6.6	3.6	1.0	0.9	0.9	2.2	2.1	
〔年齢〕									
60～64歳	1.3	4.8	4.4	4.2	2.4	0.7	2.2	1.5	
65～69歳	0.6	6.5	3.5	2.6	3.7	2.4	1.3	3.0	
70～74歳	0.4	4.3	3.8	2.9	2.5	2.0	1.6	1.6	
75～79歳	0.3	3.8	1.6	1.9	3.5	1.0	2.2	2.9	
80歳以上	-	5.8	2.1	1.1	1.6	0.5	2.6	1.1	
(うち85歳以上)	-	-	2.2	-	2.2	-	6.5	-	
〔都市規模〕									
大都市	1.3	6.7	2.9	2.9	2.6	1.9	1.3	1.6	
中都市	0.8	5.1	3.6	1.8	4.5	1.4	2.3	3.6	
小都市	0.2	4.5	4.0	2.7	2.0	1.7	0.7	1.2	
町村	0.4	4.3	2.7	4.1	1.4	1.0	2.7	1.0	
〔健康状態〕									
良い(小計)	0.9	5.0	4.5	3.5	2.9	1.4	2.2	1.3	
良い	1.3	3.9	4.7	3.9	2.7	1.5	2.0	1.5	
まあ良い	0.4	6.3	4.3	3.1	3.1	1.2	2.3	1.0	
普通	0.4	4.1	2.3	2.3	2.7	1.5	1.7	1.2	
良くない(小計)	-	6.8	0.4	0.7	2.8	1.8	1.1	6.8	
あまり良くない	-	7.5	-	0.8	3.1	2.0	1.2	5.5	
良くない	-	-	3.7	-	-	-	-	18.5	
〔Q4 親しい友人・仲間の有無〕									
沢山もっている	0.9	5.2	6.1	2.8	2.2	1.6	2.1	1.5	
普通	0.6	5.0	2.1	3.0	3.3	0.9	2.0	2.5	
少しもっている	0.3	5.0	1.0	2.3	3.3	2.6	1.3	2.3	
友人・仲間はもっていない	-	4.4	-	2.2	-	-	-	2.2	

(14) 学習活動への参加状況 (Q12)

「どのような学習活動に参加しているか」についてみると、『参加している』とする人の割合が12.3%となっており、その活動を具体的にみると、「カルチャーセンターなどの民間団体が行う学習活動」が5.4%と最も高く、以下、「地方公共団体などの公的機関が高齢者専用で設けている高齢者学級や老人大学」3.7%、「地方公共団体など公共機関や大学などが開催する公開講座や学習活動」3.1%、「テレビ、ラジオ、インターネット、郵便など通信手段を用いて自宅にいながらできる学習」2.0%等の順となっている。一方、「参加していない」が87.7%と9割近くを占めている。

図12 学習活動への参加状況 (Q12)



年齢階級別にみると、『参加している』は年齢が低いほど割合が高く、「80歳以上」では4.2%となっているが、「60～64歳」では15.7%になっている。参加している活動を具体的にみると、「カルチャーセンターなどの民間団体が行う学習活動」は年齢が低いほど割合が高くなっている。

都市規模別にみると、『参加している』は、「大都市」(14.5%)、「中都市」(13.9%)で割合が高くなっている。参加している学習活動を具体的にみると、「カルチャーセンターなどの民間団体が行う学習活動」は都市規模が大きいほど割合が高くなっている。

健康状態別にみると、『参加している』は健康状態が良いほど割合が高くなっている。

経済的な暮らし向きについてみると、『参加している』は経済的なゆとりがあるほど割合が高く、「家計が苦しく、非常に心配である」は7.4%と1割に満たないが、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」は17.3%となっている。

表 12 学習活動への参加状況 ( Q12 )

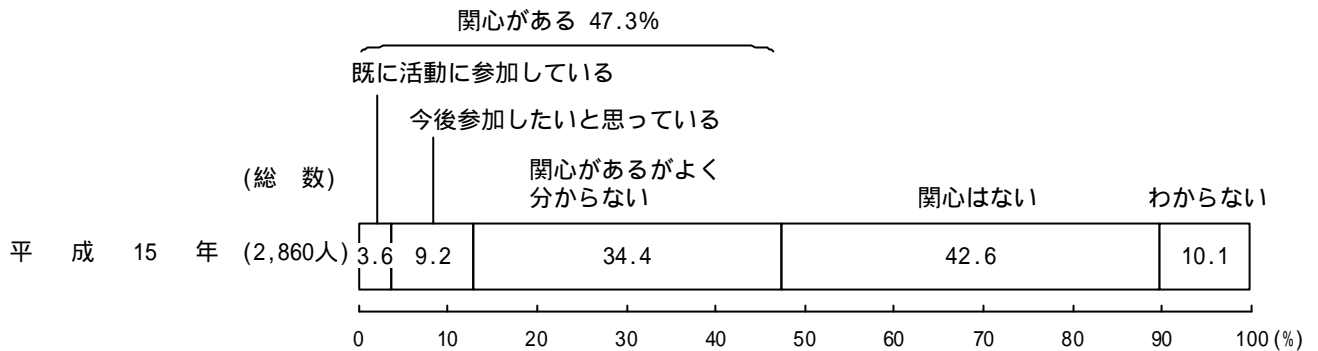
( 複数回答 )

	総 数	参 加 し て い る (小計)	な	カ	者	公	や	が	公	学	宅	通	規	大	規	各	そ	参 加 し て い ない	計 (M.T.)
			う の 学 習 活 動	ル チ ャ ー セ ン タ ー	学 級 な ど	的 機 関 が 高 齢 者 専	や 学 習 活 動	が 開 催 す る 公 開 講 座	学 習 に 関 連 す る 活 動	に 信 用 が あ る 活 動	通 信 手 段 を 用 い て 自 ら	規 定 学 校 へ の 正 規 学 校 へ の 正	規 定 学 校 へ の 正	規 定 学 校 へ の 正	規 定 学 校 へ の 正	規 定 学 校 へ の 正	規 定 学 校 へ の 正		
総 数	2,860		12.3	5.4	3.7	3.1	2.0	0.0	0.3	0.2	87.7	102.3							
〔 性 別 〕																			
男 性	1,251		13.1	3.7	4.6	4.2	2.8	0.1	0.5	0.5	86.9	103.2							
女 性	1,609		11.7	6.7	2.9	2.2	1.4	-	0.1	0.1	88.3	101.7							
〔 年 齢 〕																			
60 ~ 64 歳	693		15.7	7.4	3.0	4.5	2.9	-	0.3	0.1	84.3	102.5							
65 ~ 69 歳	692		14.6	7.1	5.1	3.0	2.3	0.1	0.6	-	85.4	103.6							
70 ~ 74 歳	650		12.0	4.3	3.4	3.7	1.8	-	0.2	0.6	88.0	102.0							
75 ~ 79 歳	490		10.4	3.7	4.7	2.2	1.8	-	-	0.4	89.6	102.4							
80 歳 以 上	335		4.2	2.4	1.2	0.3	-	-	0.3	-	95.8	100.0							
( うち 85 歳 以 上 )	101		5.0	3.0	1.0	-	-	-	1.0	-	95.0	100.0							
〔 都 市 規 模 〕																			
大 都 市	553		14.5	8.5	3.4	3.3	1.3	-	0.2	-	85.5	102.2							
中 都 市	976		13.9	5.9	3.8	3.4	2.8	-	0.5	0.2	86.1	102.7							
小 都 市	588		10.2	3.7	3.4	2.6	2.4	0.2	-	-	89.8	102.0							
町 村	743		10.4	3.6	3.9	3.0	1.2	-	0.3	0.7	89.6	102.3							
〔 健 康 状 態 〕																			
良 い ( 小 計 )	1,523		15.0	6.8	4.8	3.9	2.4	0.1	0.3	0.3	85.0	103.5							
良 い	802		17.8	7.9	5.7	4.6	2.5	0.1	0.1	0.1	82.2	103.2							
ま あ 良 い	721		11.8	5.7	3.7	3.1	2.2	-	0.4	0.4	88.2	103.7							
普 通	730		11.6	5.3	2.9	2.7	1.6	-	0.3	0.3	88.4	101.5							
良 くない ( 小 計 )	607		6.6	1.8	1.8	1.5	1.5	-	0.3	0.2	93.4	100.5							
あ ま り 良 くない	504		7.5	2.2	2.2	1.8	1.6	-	0.4	-	92.5	100.6							
良 くない	103		1.9	-	-	-	1.0	-	-	1.0	98.1	100.0							
〔 経 済 的 な 暮 し 向 き 〕																			
心 配 ない ( 小 計 )	2,253		13.4	6.0	4.2	3.3	2.1	0.0	0.3	0.2	86.6	102.7							
ゆ と り が あ り 心 配 ない	539		17.3	8.7	5.4	3.2	2.2	-	0.4	0.4	82.7	103.0							
ゆ と り は ない が 心 配 ない	1,714		12.2	5.1	3.9	3.3	2.0	0.1	0.3	0.1	87.8	102.6							
心 配 ( 小 計 )	560		8.9	3.2	1.8	2.5	1.8	-	0.2	0.5	91.1	101.1							
ゆ と り が なく 多 少 心 配	438		9.4	3.2	1.8	2.7	2.1	-	0.2	0.7	90.6	101.4							
家 計 が 苦 し く 非 常 に 心 配	122		7.4	3.3	1.6	1.6	0.8	-	-	-	92.6	100.0							
わ か ら ない	47		2.1	2.1	-	-	-	-	-	-	97.9	100.0							

(15) NPO活動の関心の有無 (Q13)

「地域の福祉や環境を改善することを目的としたNPO（市民活動団体）活動に関心があるか」についてみると、「既に活動に参加している」が3.6%、「今後参加したいと思っている」が9.2%、「関心があるがよく分からない」が34.4%となっており、これらを合わせた『関心がある』が47.3%となっている。一方、「関心はない」が42.6%となっている。

図 13 NPO活動の関心の有無 (Q13)



年齢階級別にみると、『関心がある』は年齢が低いほど割合が高く、「80歳以上」は24.8%となっているが、「60～64歳」では59.0%と6割近くになっている。

都市規模別にみると、『関心がある』は都市規模が大きいほど割合が高くなっている。

同居世帯別にみると「関心はない」は、「単身世帯」で48.5%と割合が高くなっている。

健康状態別にみると、『関心がある』は健康状態が良いほど割合が高く、「良くない」では16.5%となっているが、「良い」では59.0%となっている。

経済的な暮らし向きについてみると、『関心がある』は経済的なゆとりがあるほど割合が高く、「家計が苦しく、非常に心配である」では32.0%となっているが、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」では51.8%となっている。



表 13 NPO活動の関心の有無（Q13）

	総 数	関 心 が あ る （ 小 計 ）	既	今	関	関 心 は な い	わ か ら な い
			に 活 動 に 参 加 し て	後 参 加 し た い と 思 っ て い る	心 が あ る が よ く 分 か ら な い		
	人	%	%	%	%	%	%
総 数	2,860	47.3	3.6	9.2	34.4	42.6	10.1
〔 性 〕							
男 性	1,251	49.3	4.2	11.1	34.1	43.2	7.4
女 性	1,609	45.7	3.2	7.7	34.7	42.1	12.2
〔 年 齢 〕							
60 ～ 64 歳	693	59.0	4.3	13.3	41.4	33.8	7.2
65 ～ 69 歳	692	52.9	3.9	10.3	38.7	39.3	7.8
70 ～ 74 歳	650	47.4	3.8	10.0	33.5	42.6	10.0
75 ～ 79 歳	490	38.0	3.9	4.7	29.4	50.2	11.8
80 歳 以 上	335	24.8	0.9	3.6	20.3	56.7	18.5
（ うち 85 歳 以 上 ）	101	16.8	-	2.0	14.9	55.4	27.7
〔 都 市 規 模 〕							
大 都 市	553	52.3	4.5	8.9	38.9	40.9	6.9
中 都 市	976	50.7	4.0	10.5	36.3	41.1	8.2
小 都 市	588	46.8	3.6	9.5	33.7	41.0	12.2
町 村	743	39.4	2.6	7.5	29.3	47.2	13.3
〔 同 居 形 態 〕							
単 身 世 帯	338	41.1	4.7	8.0	28.4	48.5	10.4
夫 婦 二 人 世 帯	1,058	51.1	4.1	10.2	36.9	41.9	7.0
本 人 と 子 の 世 帯	644	46.7	2.5	10.1	34.2	41.1	12.1
本 人 と 子 と 孫 の 世 帯	596	42.4	3.4	6.4	32.7	44.6	12.9
そ の 他	221	52.5	4.1	10.4	38.0	36.7	10.9
〔 健 康 状 態 〕							
良 い （ 小 計 ）	1,523	56.2	4.9	12.1	39.2	36.6	7.2
良 い	802	59.0	6.1	12.6	40.3	34.9	6.1
ま あ 良 い	721	53.1	3.6	11.5	38.0	38.6	8.3
普 通	730	43.2	2.7	6.6	33.8	44.1	12.7
良 くない （ 小 計 ）	607	29.8	1.5	5.1	23.2	55.8	14.3
あ ま り 良 くない	504	32.5	1.8	6.0	24.8	53.6	13.9
良 くない	103	16.5	-	1.0	15.5	67.0	16.5
〔 経 済 的 な 暮 し 向 き 〕							
心 配 ない （ 小 計 ）	2,253	49.6	4.2	9.9	35.5	41.7	8.7
ゆ と り が あ り 心 配 ない	539	51.8	5.2	10.9	35.6	41.0	7.2
ゆ と り は ない が 心 配 ない	1,714	48.9	3.9	9.6	35.5	41.9	9.2
心 配 （ 小 計 ）	560	39.8	1.6	7.1	31.1	46.3	13.9
ゆ と り が なく 多 少 心 配	438	42.0	1.4	7.8	32.9	47.3	10.7
家 計 が 苦 し く 非 常 に 心 配	122	32.0	2.5	4.9	24.6	42.6	25.4
わ か ら ない	47	23.4	-	-	23.4	44.7	31.9

(16) 退職者の地域とのかかわり方 (Q14)

「自宅と職場が離れていた退職者などの、地域社会とのかかわりが薄い高齢者に対して、地域活動に目を向けてもらう何らかの手だてが必要だと思うか」について、

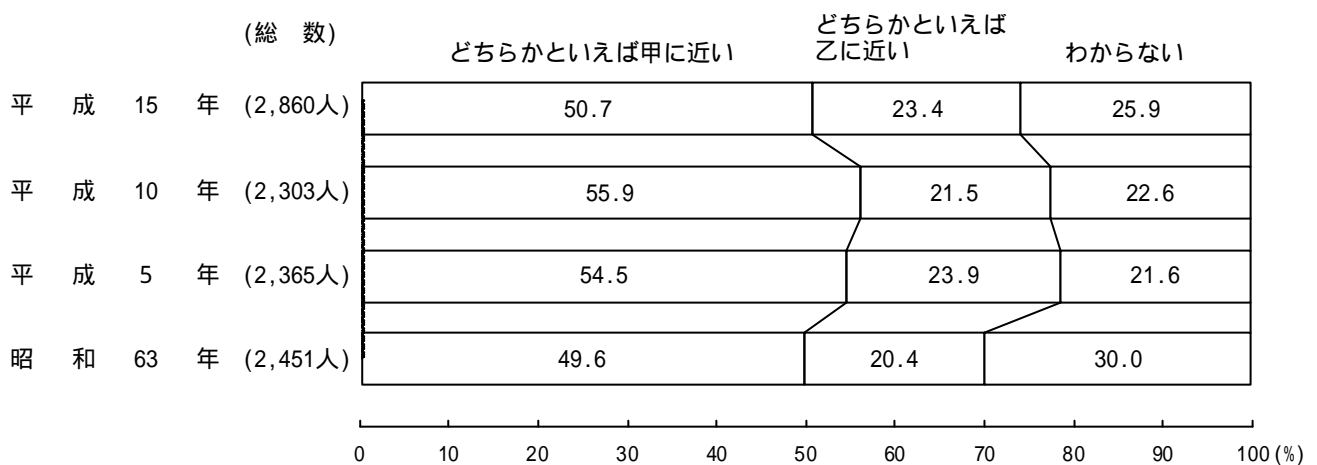
「甲：退職すると地域が生活の場となるのだから、積極的に地域活動に目を向けさせる手だてが必要だ」

「乙：職場等のこれまでの交友関係を大切にすればよいのであって、地域活動にこだわる必要はない」

という二つの意見に対し、「どちらかといえば甲に近い」が 50.7%で半数を超え、「どちらかといえば乙に近い」が 23.4%、「わからない」が 25.9%となっている。

前回調査(平成 10 年)と比較すると、「どちらかといえば甲に近い」は 5.2 ポイント減少している。

図 14 退職者の地域とのかかわり方 (Q14)



性別にみると「どちらかといえば甲に近い」(男性 54.6%、女性 47.7%)、「どちらかといえば乙に近い」(男性 25.7%、女性 21.6%)はともに男性の割合が高く、「わからない」(男性 19.7%、女性 30.6%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると「どちらかといえば甲に近い」は年齢が低いほど割合が高く、「80 歳以上」では 34.0%となっているが、「60~64 歳」では 61.5%となっている。また、「わからない」は年齢が高いほど割合が高く、「60~64 歳」では 15.4%となっているが、「80 歳以上」では 47.8%と 4 割を超えている。

健康状態別にみると、「どちらかといえば甲に近い」は健康状態が良いほど割合が高くなり、「良くない」では 32.0%となっているが、「良い」では 59.1%となっている。

仕事の有無別にみると、「どちらかといえば甲に近い」は仕事を「している」では 58.2%、「仕事はしていない」では 47.5%となっており、10.7 ポイントの差がみられる。

現在の職業別にみると、「どちらかといえば甲に近い」は「雇われている人(常勤)」(62.1%)、「雇われている人(臨時・パートを含む)」(67.0%)で 6 割を超え割合が高くなっている。

経済的な暮らし向きについてみると、「どちらかといえば甲に近い」は、経済的なゆとりがあるほど割合が高く、「家計が苦しく、非常に心配である」では 36.1%となっているが、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」では 55.1%となっている。

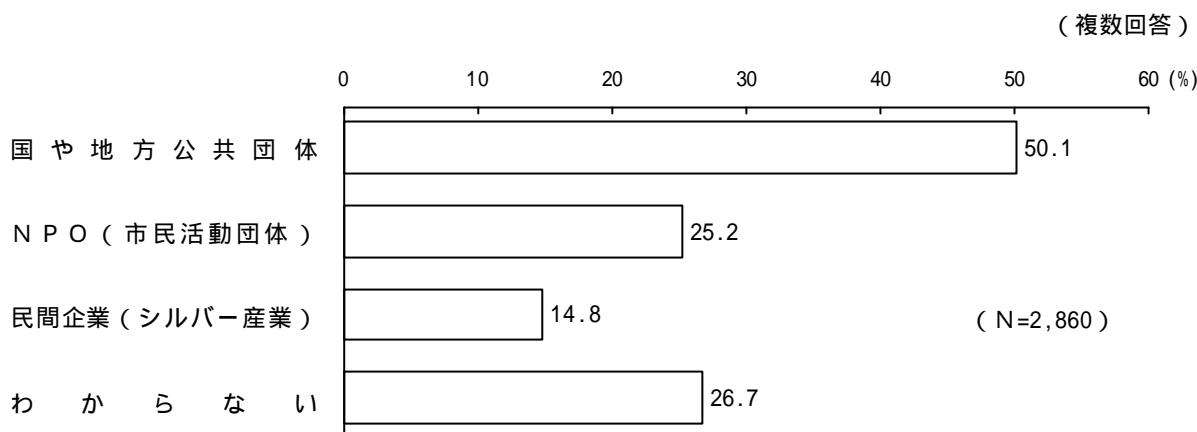
表 14 退職者の地域とのかかわり方（Q14）

	総 数	甲ど ちらか に近い いば	乙ど ちらか に近い いば	わ か ら な い
	人	%	%	%
昭和 63 年	2,451	49.6	20.4	30.0
平成 5 年	2,385	54.5	23.9	21.6
平成 10 年	2,303	55.9	21.5	22.6
総数	2,860	50.7	23.4	25.9
〔性〕				
男	1,251	54.6	25.7	19.7
女	1,609	47.7	21.6	30.6
〔年齢〕				
60～64 歳	693	61.5	23.1	15.4
65～69 歳	692	55.5	24.7	19.8
70～74 歳	650	49.8	24.0	26.2
75～79 歳	490	41.4	24.7	33.9
80 歳以上	335	34.0	18.2	47.8
（うち 85 歳以上）	101	29.7	15.8	54.5
〔健康状態〕				
良い（小計）	1,523	57.8	23.1	19.0
良い	802	59.1	24.4	16.5
まあ良い	721	56.4	21.6	21.9
普通	730	49.3	23.4	27.3
良くない（小計）	607	34.6	24.1	41.4
あまり良くない	504	35.1	24.8	40.1
良くない	103	32.0	20.4	47.6
〔仕事の有無〕				
している	871	58.2	23.7	18.1
仕事はしていない	1,989	47.5	23.3	29.3
〔現在の職業〕				
農林漁業（家族従業者を含む）	179	53.1	15.6	31.3
自営業主〔商工サービス業・自由業（家族従業者を含む）など〕	308	54.2	26.9	18.8
雇われている人（常勤）	124	62.1	24.2	13.7
雇われている人（臨時・パート）	182	67.0	24.2	8.8
会社などの役員	38	57.9	31.6	10.5
その他の仕事	40	60.0	22.5	17.5
〔経済的な暮らし向き〕				
心配ない（小計）	2,253	53.0	24.7	22.3
ゆとりがあり心配ない	539	55.1	20.6	24.3
ゆとりはないが心配ない	1,714	52.3	26.0	21.7
心配（小計）	560	44.5	19.3	36.3
ゆとりがなく多少心配	438	46.8	21.0	32.2
家計が苦しく非常に心配	122	36.1	13.1	50.8
わからない	47	19.1	8.5	72.3

### (17) 福祉を実現するための主体 (Q15)

「地域社会の福祉を実現するためには、どの主体が中心となって役割を果たすことが重要だと思うか」についてみると、「国や地方公共団体」が 50.1%と最も高く、以下、「NPO (市民活動団体)」25.2%、「民間企業 (シルバー産業)」14.8%などの順となっている。また、「わからない」は 26.7%となっている。

図 15 福祉を実現するための主体 (Q15)



性別にみると、「国や地方公共団体」(男性 54.4%、女性 46.7%)は男性の割合が高く、「わからない」(男性 20.8%、女性 31.3%)は女性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、「国や地方公共団体」、「NPO (市民活動団体)」は年齢が低いほど割合が高くなっている。「わからない」は年齢が高いほど割合が高く、「60~64歳」では 16.5%となっているが、「80歳以上」では 46.6%と4割を超えている。

都市規模別にみると、「NPO (市民活動団体)」、「民間企業 (シルバー産業)」は「大都市」で割合が高くなっている。

仕事の有無別にみると、「国や地方公共団体」、「NPO (市民活動団体)」は「現在収入のある仕事をしている」で割合が高く、「わからない」は「仕事はしていない」で高くなっている。

現在の職業別にみると、「国や地方公共団体」は「農林漁業 (家族従業者を含む)」(59.2%)で割合が高く、「NPO (市民活動団体)」は「自営業主〔商工サービス業・自由業 (家族従業者を含む) など〕」(31.2%)、「雇われている人 (臨時・パートを含む)」(32.4%)、「会社などの役員」(39.5%)、「その他の仕事」(40.0%)で高くなっている。

地域活動への参加意向についてみると、「国や地方公共団体」、「NPO (市民活動団体)」は「参加したい」で割合が高くなっている。

表 15 福祉を実現するための主体（Q15）

	総 数	国 や 地 方 公 共 団 体	（N 市 民 活 動 団 体 ） P O	（民 間 シ ル バ ー 産 業 ） 企 業	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%
総 数	2,860	50.1	25.2	14.8	26.7	116.8
〔 性 〕						
男 性	1,251	54.4	26.6	15.7	20.8	117.4
女 性	1,609	46.7	24.2	14.1	31.3	116.3
〔 年 齢 〕						
60 ～ 64 歳	693	56.3	30.4	17.2	16.5	120.3
65 ～ 69 歳	692	53.8	28.0	17.6	20.2	119.7
70 ～ 74 歳	650	48.9	25.5	16.5	27.2	118.2
75 ～ 79 歳	490	46.1	22.0	10.2	35.9	114.3
80 歳 以 上	335	37.6	12.8	7.5	46.6	104.5
（ うち 85 歳 以 上 ）	101	29.7	14.9	4.0	58.4	106.9
〔 都 市 規 模 〕						
大 都 市	553	47.2	29.1	19.2	25.0	120.4
中 都 市	976	53.1	25.6	14.9	24.4	117.9
小 都 市	588	41.8	26.7	14.3	32.7	115.5
町 村	743	54.8	20.7	11.8	26.2	113.6
〔 仕 事 の 有 無 〕						
し て い る	871	54.0	29.2	16.4	18.9	118.5
仕 事 は し て い な い	1,989	48.4	23.5	14.1	30.1	116.0
〔 現 在 の 職 業 〕						
農 林 漁 業（家 族 従 業 者 を 含 む）	179	59.2	17.3	8.9	24.6	110.1
自 営 業 主〔商 工 サ ー ビ ス 業 ・ 自 由 業 （ 家 族 従 業 者 を 含 む ） な ど〕	308	52.9	31.2	17.9	18.2	120.1
雇 わ れ て い る 人（常 勤）	124	53.2	29.8	13.7	17.7	114.5
雇 わ れ て い る 人 （ 臨 時 ・ パ ー ト ）	182	54.4	32.4	23.1	14.3	124.2
会 社 な ど の 役 員	38	47.4	39.5	21.1	13.2	121.1
そ の 他 の 仕 事	40	45.0	40.0	12.5	30.0	127.5
〔 Q10 地 域 活 動 へ の 参 加 意 向 〕						
参 加 し た い	1,363	57.9	32.8	17.2	14.5	122.4
参 加 し た い が 事 情 が あ っ て 参 加 で き な い	300	51.0	30.7	19.3	21.3	122.3
参 加 し た く な い	1,073	40.8	15.2	10.6	41.3	107.9
わ か ら な い	124	41.9	16.1	13.7	46.8	118.5